

商 品 テ ス ト 報 告 書

令和 6 年度

北海道立消費生活センター

は じ め に

この報告書は令和6年度に北海道立消費生活センターが受けた依頼テストの概要と実施した試買テスト結果をまとめたものです。

消費者からの依頼テストは295件でした。品目別では「食料品」116件、次いで「教養娯楽品」58件、「住居品」51件の順でした。

依頼テストには商品テストと専門技術相談があり、商品テストは159件(全体の53.9%)で、専門技術相談は136件(全体の46.1%)でした。

危害・危険に関するものは3件で、危害に関するものは、キャリーケースの回転に伴う転倒による怪我、ポット型浄水器の水によるアレルギー症状、レトルトカレーの過熱によるやけどの3件でした。

試買テストは、「ハンドブレンダー」、「アカシアはちみつの糖組成」、「ヘアードライヤー」、「冷感タオル」について実施しました。

これらの結果を資料としてご活用頂ければ幸いです。

令和7年6月

北海道立消費生活センター

所 長 長島 博子

目 次

I 依頼テスト

1 依頼テスト状況	1
-----------------	---

II 試買テスト

1 ハンドブレンダー	10
2 アカシアはちみつの糖組成	21
3 ヘアードライヤー	30
4 冷感タオル	52

I 依頼テスト

1 依頼テスト状況

令和6年度の依頼テストの受付件数は295件であった。商品テスト159件（53.9%）、専門技術相談は136件（46.1%）であった。分類別では食料品116件（39.3%）、教養娯楽品58件（19.7%）、住居品51件（17.3%）、被服品32件（10.8%）、光熱水品25件（8.5%）、保健衛生品8件（2.7%）、車両・乗り物3件（1.0%）、土地・建物・設備2件（0.7%）であった。

商品テスト159件の内訳は、食料品が最も多く、次いで教養娯楽品、光熱水品、被服品、住居品、保健衛生品の順であった。車両・乗り物と土地・建物・設備に関するテストは実施しなかった。依頼項目は、食料品、住居品、教養娯楽品においては性能・品質に関するものが多く、光熱水品と保健衛生品においては安全・衛生に関するものが多く、被服品においては成分・材質に関するものが多かった。

専門技術相談136件は食料品が最も多く、次いで住居品、教養娯楽品、被服品、保健衛生品、車両・乗り物、光熱水品と土地・建物・設備の順であった。依頼項目は、食料品、においては安全・衛生に関するものが多く、住居品、教養娯楽品、車両・乗り物においては性能・品質に関するものが多く、光熱水品、保健衛生品、土地・建物・設備においては安全・衛生と性能・品質に関するものが多く、被服品においてはクリーニングに関するものが多かった。

依頼テスト295件のうち苦情は259件（全体の87.8%）、問合せは36件（全体の12.2%）で苦情が多かった。

違反・問題提起品は1件で食料品であった。

危害・危険及び拡大損害に関するものは3件で食料品と住居品と被服品が各1件であった。食料品ではレトルトカレーの過熱によるやけど、住居品ではポット型浄水器の水によるアレルギー症状、被服品ではキャリーケースの回転に伴う転倒による怪我であった。

<依頼テスト概要>

		食料品	住居品	光熱水品	被服品	保健衛生品	教養娯楽品	車両・乗り物	土地・建物・設備	他の商品	小計	合計
商品テスト	苦情	73	11	23	12	3	34	0	0	0	156	159
	問合せ	2	0	0	0	0	1	0	0	0	3	
専門技術相談	苦情	31	30	1	17	4	16	3	1	0	103	136
	問合せ	10	10	1	3	1	7	0	1	0	33	
合計		116	51	25	32	8	58	3	2	0	295	295

【食料品】

合計 116 件の内訳は、商品テストが 75 件(食料品全体の 64.7%)、専門技術相談が 41 件(同 35.3%)であった。また、苦情は 104 件、問合せは 12 件であった。

商品テスト 75 件の内訳は、調理食品が 42 件、飲料が 12 件、穀類が 7 件、酒類が 6 件、菓子類が 3 件、油脂・調味料と果物が各 2 件、野菜・海草が 1 件であった。依頼項目は性能・品質が 52 件、安全・衛生が 22 件、その他が 1 件であった。商品テストの内容は、ミネラルウォーターの残留塩素量、インスタントみそ汁の塩分濃度、酒類のアルコール濃度などであった。専門技術相談 41 件の内訳は、油脂・調味料が 10 件、飲料が 7 件、野菜・海草が 6 件、穀類が 5 件、果物が 4 件、肉類が 3 件、乳卵類が 2 件、魚介類と菓子類と調味食品と食料品その他が各 1 件であった。依頼項目は安全・衛生が 18 件、性能・品質が 17 件、法規・基準が 3 件、成分・材質が 2 件、その他が 1 件であった。

【住居品】

合計 51 件の内訳は、商品テストが 11 件(住居品全体の 21.6%)、専門技術相談が 40 件(同 78.4%)であった。また、苦情は 41 件、問合せは 10 件であった。

商品テスト 11 件の内訳は、食器・台所用品が 3 件、家具・寝具と他の住居品が各 2 件、食生活機器と掃除用具と洗剤等と室内装飾品が各 1 件であった。依頼項目は、性能・品質が 8 件、成分・材質が 2 件、安全・衛生が 1 件であった。商品テストの内容は、手洗洗剤用オートディスペンサーの品質、座布団わたの品質、キッチンペーパーの蛍光染料使用の有無などであった。専門技術相談 40 件の内訳は、食器・台所用品が 8 件、洗剤等と空調・冷暖房機器が各 7 件、食生活機器が 6 件、他の住居品が 3 件、掃除用具と家具・寝具と室内装飾品と照明器具が各 2 件、洗濯・裁縫用具が 1 件であった。依頼項目は性能・品質が 21 件、安全・衛生が 9 件、法規・基準とその他が各 4 件、成分・材質とクリーニングが各 1 件であった。

【光熱水品】

合計 25 件の内訳は、商品テストが 23 件(光熱水品全体の 92.0%)、専門技術相談が 2 件(同 8.0%)であった。また、苦情が 24 件、問合せは 1 件であった。

商品テスト 23 件の内訳は、水道が 12 件、他の光熱水品が 11 件であった。依頼項目は、安全・衛生が 12 件、性能・品質が 11 件であった。商品テストの内容は、水道水の残留塩素、モバイルバッテリーの品質などであった。専門技術相談 2 件の内訳は、電気と水道が各 1 件であった。依頼項目は、安全・衛生と性能・品質が各 2 件であった。

【被服品】

合計 32 件の内訳は、商品テストが 12 件(被服品全体の 37.5%)、専門技術相談が 20 件(同 62.5%)であった。また、苦情が 29 件、問合せは 3 件であった。

商品テスト 12 件の内訳は、紳士・婦人洋服とアクセサリが各 4 件、洋装下着が 3 件、生地・糸類が 1 件であった。依頼項目は成分・材質が 7 件、性能・品質が 3 件、安全・衛生とクリーニングが各 1 件であった。商品テストの内容は、アクセサリの材質、ダウンの品質などであった。専門技術相談 20 件の内訳は紳士・婦人洋服が 16 件、かばんが 2 件、洋装下着と履物が各 1 件であった。依頼項目はクリーニングが 7 件、性能・品質が 5 件、その他が 4 件、安全・衛生と法規・基準が各 2 件であった。

【保健衛生品】

合計 8 件の内訳は、商品テストが 3 件(保健衛生品全体の 37.5%)、専門技術相談が 5 件(同 62.5%)であった。また、苦情が 7 件、問合せが 1 件であった。

商品テスト 3 件の内訳は、他の保健衛生品が 2 件、化粧品が 1 件であった。依頼項目は、安全・衛生が 2 件、その他が 1 件であった。商品テストの内容は、ポケットティッシュの蛍光染料使用の有無などであった。専門技術相談 5 件の内訳は、化粧品が 3 件、他の保健衛生品が 2 件であった。依頼項目は、安全・衛生と性能・品質が各 2 件、その他が 1 件であった。

【教養娯楽品】

合計 58 件の内訳は、商品テストが 35 件(教養娯楽品全体の 60.3%)、専門技術相談が 23 件(同 39.7%)であった。また、苦情は 50 件、問合せは 8 件であった。

商品テスト 35 件の内訳は、電話機・電話機用品が 14 件、パソコン・パソコン関連用品と音響・映像製品が各 9 件、文具・事務用品とスポーツ用品と玩具・遊具が各 1 件であった。依頼項目は性能・品質が 34 件、安全・衛生が 1 件であった。商品テストの内容はスマートフォンの不具合、ノートパソコンの不具合、ワイヤレスイヤホンの不具合などであった。専門技術相談 23 件の内訳は、音響・映像製品が 7 件、パソコン・パソコン関連用品と電話機・電話機用品が各 6 件、他の教養娯楽品が 3 件、スポーツ用品が 1 件であった。依頼項目は性能・品質が 19 件、安全・衛生が 3 件、法規・基準が 1 件であった。

【車両・乗物】

合計 3 件の内訳は、すべて専門技術相談であった。また、すべて苦情であった。

専門技術相談 3 件の内訳は、すべて自動車であった。依頼項目はすべて性能・品質であった。

【土地・建物・設備】

合計 2 件の内訳は、すべて専門技術相談であった。また、苦情は 1 件、問合せは 1 件であった。

専門技術相談 2 件の内訳は、すべて他の住宅設備であった。依頼項目は安全・衛生と性能・品質が各 1 件であった。

【他の商品】

本年度は 0 件であった。

(1) 依頼状況

(上段は商品テスト、下段は専門技術相談)

月	食料品	住居品	光熱 水品	被服品	保健 衛生品	教養 娯楽品	車両・ 乗り物	土地・ 建物・ 設備・	他の 商品	小計	合計
4	3	1	0	0	0	2	0	0	0	6	16
	4	1	0	1	0	2	2	0	0	10	
5	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1	13
	3	1	1	0	1	6	0	0	0	12	
6	0	0	0	0	0	2	0	0	0	2	14
	3	5	0	3	1	0	0	0	0	12	
7	0	0	0	0	0	2	0	0	0	2	23
	5	6	0	5	1	3	0	1	0	21	
8	0	1	0	4	0	0	0	0	0	5	18
	5	6	0	0	1	1	0	0	0	13	
9	1	1	0	0	0	4	0	0	0	6	21
	9	3	0	2	0	1	0	0	0	15	
10	7	0	4	1	0	7	0	0	0	19	36
	6	5	0	2	0	2	1	1	0	17	
11	1	0	2	1	0	6	0	0	0	10	16
	0	1	0	2	0	3	0	0	0	6	
12	11	3	0	1	0	0	0	0	0	15	21
	2	2	0	2	0	0	0	0	0	6	
1	41	0	0	1	1	7	0	0	0	50	64
	2	6	1	2	1	2	0	0	0	14	
2	0	0	1	4	0	0	0	0	0	5	11
	2	2	0	1	0	1	0	0	0	6	
3	11	5	16	0	2	4	0	0	0	38	42
	0	2	0	0	0	2	0	0	0	4	
小 計	75	11	23	12	3	35	0	0	0	159	295
	41	40	2	20	5	23	3	2	0	136	
合 計	116	51	25	32	8	58	3	2	0	295	295

(2) 依頼項目 (商品テスト)

	安全・衛生	性能・品質	成分・材質	法規・基準	クリーニング	その他	合計
食料品							
穀類	2	5	0	0	0	0	7
野菜・海草	0	0	0	0	0	1	1
油脂・調味料	2	0	0	0	0	0	2
果物	2	0	0	0	0	0	2
菓子類	3	0	0	0	0	0	3
飲料	12	0	0	0	0	0	12
酒類	0	6	0	0	0	0	6
調理食品	1	41	0	0	0	0	42
小計	22	52	0	0	0	1	75
住居品							
食生活機器	0	1	0	0	0	0	1
食器・台所用品	1	2	0	0	0	0	3
掃除用具	0	1	0	0	0	0	1
洗浄剤等	0	1	0	0	0	0	1
家具・寝具	0	0	2	0	0	0	2
室内装備品	0	1	0	0	0	0	1
他の住居品	0	2	0	0	0	0	2
小計	1	8	2	0	0	0	11
光熱水品							
水道	12	0	0	0	0	0	12
他の光熱水品	0	11	0	0	0	0	11
小計	12	11	0	0	0	0	23
被服品							
洋装下着	0	3	0	0	0	0	3
紳士・婦人洋服	1	0	2	0	1	0	4
アクセサリ	0	0	4	0	0	0	4
生地・糸類	0	0	1	0	0	0	1
小計	1	3	7	0	1	0	12
保健衛生品							
化粧品	0	0	0	0	0	1	1
他の保健衛生品	2	0	0	0	0	0	2
小計	2	0	0	0	0	1	3

	安全・衛生	性能・品質	成分・材質	法規・基準	クリーニング	その他	合計
教養娯楽品							
文具・事務用品	0	1	0	0	0	0	1
パソコン・パソコン関連用品	0	9	0	0	0	0	9
電話機・電話機用品	0	14	0	0	0	0	14
音響・映像製品	0	9	0	0	0	0	9
スポーツ用品	1	0	0	0	0	0	1
玩具・遊具	0	1	0	0	0	0	1
小計	1	34	0	0	0	0	35
車両・乗り物							
小計	0	0	0	0	0	0	0
土地・建物・設備							
小計	0	0	0	0	0	0	0
他の商品							
小計	0	0	0	0	0	0	0
合計	39	108	9	0	1	2	159

(3) 依頼項目（専門技術相談）

	安全・衛生	性能・品質	成分・材質	法規・基準	クリーニング	その他	合計
食料品							
穀類	1	3	1	0	0	0	5
魚介類	1	0	0	0	0	0	1
肉類	1	1	0	1	0	0	3
乳卵類	0	1	0	1	0	0	2
野菜・海草	4	1	0	0	0	1	6
油脂・調味料	5	4	1	0	0	0	10
果物	2	2	0	0	0	0	4
菓子類	0	1	0	0	0	0	1
飲料	4	2	0	1	0	0	7
調理食品	0	1	0	0	0	0	1
食料品その他	0	1	0	0	0	0	1
小計	18	17	2	3	0	1	41
住居品							
食生活機器	1	4	0	1	0	0	6
食器・台所用品	5	2	1	0	0	0	8
洗濯・裁縫用具	0	1	0	0	0	0	1
掃除用具	0	2	0	0	0	0	2
洗浄剤等	1	3	0	1	0	2	7
空調・冷暖房機器	0	6	0	0	0	1	7
家具・寝具	0	2	0	0	0	0	2
室内装備品	0	1	0	0	1	0	2
照明器具	2	0	0	0	0	0	2
他の住居品	0	0	0	2	0	1	3
小計	9	21	1	4	1	4	40
光熱水品							
電気	0	1	0	0	0	0	1
水道	1	0	0	0	0	0	1
小計	1	1	0	0	0	0	2
被服品							
洋装下着	0	0	0	0	0	1	1
紳士・婦人洋服	2	3	0	2	6	3	16
履物	0	0	0	0	1	0	1
かばん	0	2	0	0	0	0	2
小計	2	5	0	2	7	4	20

	安全・衛生	性能・品質	成分・材質	法規・基準	クリーニング	その他	合計
保健衛生品							
化粧品	2	1	0	0	0	0	3
他の保健衛生品	0	1	0	0	0	1	2
小計	2	2	0	0	0	1	5
教養娯楽品							
パソコン・パソコン関連用品	0	5	0	1	0	0	6
電話機・電話機用品	1	5	0	0	0	0	6
音響・映像製品	0	7	0	0	0	0	7
スポーツ用品	0	1	0	0	0	0	1
他の教養娯楽品	2	1	0	0	0	0	3
小計	3	19	0	1	0	0	23
車両・乗り物							
自動車	0	3	0	0	0	0	3
小計	0	3	0	0	0	0	3
土地・建物・設備							
他の住宅設備	1	1	0	0	0	0	2
小計	1	1	0	0	0	0	2
他の商品							
小計	0	0	0	0	0	0	0
合計	36	69	3	10	8	10	136

(4) 違反品・問題提起状況

	違 反 品	問 題 提 起 品	商 品 名
食 料 品	0	1	牛丼
合 計	0	1	

(5) 危害・危険及び拡大損害

	品 数	商 品 名
危 害	3	キャリーケース、ポット型浄水器、レトルトカレー
危 険	0	
合 計	3	

Ⅱ 試買テスト

1. ハンドブレンダー

1 目的

ハンドブレンダーとは、マルチブレンダーの名称でも販売され、アタッチメントを交換することでハンドミキサー、フードプロセッサー、ジューサーなどとして使用でき、混ぜる・刻む・つぶす・泡立てるなどができるハンディタイプの調理家電である。スイッチを押している間のみ刃が回転し、食材の状態を確認しながら仕上げられる。本試験では1万円以下のハンドブレンダーについて機能性や使い勝手などを調べ消費者へ情報を提供する。

2 テスト期間

令和6年4～7月

3 テスト品（別表1）

1万円以下のハンドブレンダー 6銘柄

表1 テスト品一覧

No.	商品名	型式	メーカー等	生産国	消費電力※ [W]	PS E	Sマーク	購入価格 (税込み)[円]
1	ブラウン マルチクイック7 ハンドブレンダー	MQ7005X	デロンギ・ジャパン株式会社	ルーマニア	400	○	○ (S-TÜV Rheinland)	9,700
2	KEY+ARTZ ハンドブレンダー泡立て器付	HHB1-C	株式会社ヒーローグリーン	中国	200	○	—	3,600
3	Panasonic ハンドブレンダー	MX-S302	パナソニック株式会社 くらしアプライアンス社	中国	200	○	○ (S-JET)	7,400
4	TESCOM ハンドブレンダー	TBL30A	株式会社テスコム	中国	200	○	—	5,940
5	Blanc by dretec クックスティック	HM-804	株式会社ドリテック	中国	150	○	—	3,840
6	BRUNO マルチスティックブレンダー	BOE034	BRUNO株式会社	中国	200	○	○ (S-JQA)	7,150

※ブレンダー使用時の消費電力

4 テスト方法

速度調整機能がある銘柄は速度最大、通常モードとターボモードがある銘柄はターボモードですべての試験を行った。

(1) 調理時間

ア ブレンダー機能（つぶす・混ぜるを同時に行う。調理例：離乳食、スムージー、ポタージュ等）

じゃがいも、人参は7mm角、玉ねぎは5mmのみじん切りにし、20℃800ccの水に野菜110g（じゃがいも、人参各30g、玉ねぎ50g）を入れ沸騰するまで強火、その後弱火で合計30分加熱、火を止め粗熱を取るために5分間放置した後ハンドブレンダーを鍋の内側側面に沿って1秒で1周するように動かしなめらかになるまでの時間を測定した。

イ ホイッパー機能（泡立てやかき混ぜを行う。調理例：ホイップクリーム、メレンゲ等）

卵白約40gの角が立ったメレンゲになるまでの時間を測定した。

ウ チョッパー機能（細かく刻む。調理例：みじん切り、肉のミンチ等）

チョッパーが付属したNo.3～6で人参60g（1/2本）を縦半分に切り、均一なみじん切りになるまでの時間を測定した。

エ おろし機能（おろす。チョッパーの刃をおろし刃に交換して使用。調理例：大根おろし）

おろし刃が付属した No. 4 で大根 50g をぶつ切りにし、均一なおろしになるまでの時間を測定した。

(2) 最大稼働音

食材の量など(1)の調理時間と同条件で行い、稼働音は騒音計(NA-29 RION)を用い、検体と1m離れた位置で測定した。

- ア ブレンダー機能
- イ ホイッパー機能
- ウ チョッパー機能 (No. 3～6)
- エ おろし機能 (No. 4)

(3) 消費電力量及び電気代

(1)の試験において、それぞれの消費電力量を測定し、電気代は30円/kWhとして算出した。電圧はスライダック(ACE-2K YAMABISHI)で100±1Vに調整し、測定には電力計(パワーハイテスタ 3332 HIOKI)を用いた。

(4) 安全性

- ア 使用時外郭温度
赤外線カメラ (TH9100MR NEC Avio 赤外線テクノロジー株式会社)を用いて異常発熱がないかを確認した。
- イ 安全装置
誤作動防止機能の有無を調べた。

(5) 表示

安全に関する表示の有無を調べた。

(6) 操作性、使いやすさ

- ア 外形寸法・質量・ケーブル長
ブレンダー装着時の外形寸法、本体のみ及びブレンダー装着時の質量、ケーブル長をノギス等、電子天秤(PJ3000 METTLER)を用いて測定した。
- イ アタッチメントの着脱方法
付属するアタッチメントの着脱方法を調べた。
- ウ 速度調整機能
速度調整機能の有無を調べた。

5 テスト結果(別表2、3)

(1) 調理時間

- ア ブレンダー機能
すべての銘柄で概ねなめらかになったが、No. 5、6は玉ねぎの繊維が多少残った。野菜がなめらかになるまでの時間は60(No. 1、3)～189秒(No. 2)だった。

イ ホイッパー機能

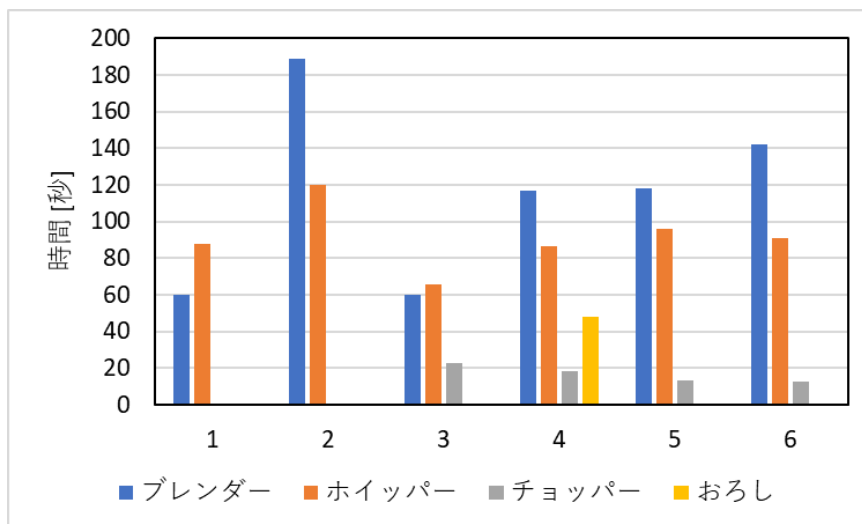
すべての銘柄できれいなメレンゲができた。角が立ったメレンゲになるまでの時間は 66 (No. 3) ~120 秒 (No. 2) だった。

ウ チョッパー機能 (No. 3~6)

チョッパー機能のあるすべての銘柄で均一なみじん切りになった。均一なみじん切りになるまでの時間は 13 (No. 5、6) ~23 秒 (No. 3) だった。

エ おろし機能 (No. 4)

問題なく均一なおろしになった。均一な大根おろしになるまでの時間は 48 秒だった。



(2) 最大稼働音

ア ブレンダー機能

最大稼働音は 74.3 (No. 4) ~87.1 dB (No. 6) だった。

イ ホイッパー機能

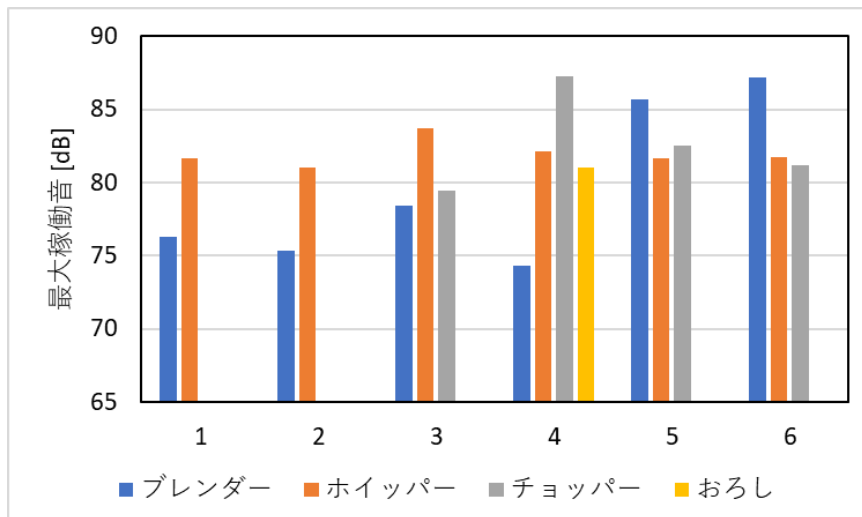
最大稼働音は 81.0 (No. 2) ~83.7 dB (No. 3) だった。

ウ チョッパー機能 (No. 3~6)

最大稼働音は 79.5 (No. 3) ~87.2 dB (No. 4) だった。

エ おろし機能 (No. 4)

最大稼働音は 81.0 dB だった。



(3) 消費電力量及び電気代

ア ブレンダー

野菜がなめらかになるまでの消費電力量は 1.2 (No. 1) ～2.4Wh (No. 4)、電気代は 0.036 (No. 1) ～0.072 円 (No. 4) だった。

イ ホイッパー

角が立つまでの消費電力量は 0.7 (No. 4～6) ～1.1Wh (No. 3)、電気代は 0.021 (No. 4～6) ～0.032 円 (No. 3) だった。

ウ チョッパー (No. 3～6)

均一なみじん切りになるまでの消費電力量は 0.1 (No. 5) ～0.5Wh (No. 3)、電気代は 0.004 (No. 5) ～0.016 円 (No. 3) だった。

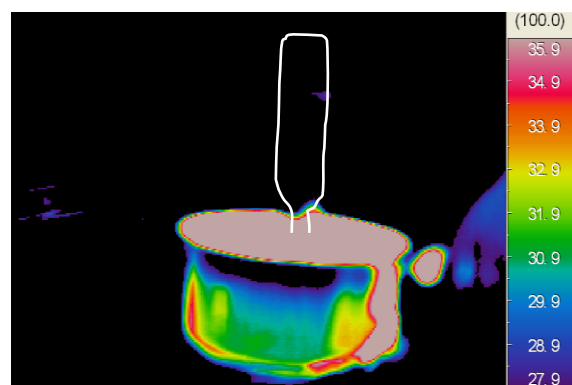
エ おろし (No. 4)

均一な大根おろしになるまでの消費電力量は 0.5Wh、電気代は 0.015 円だった。

(4) 安全性

ア 使用時外郭温度

すべての銘柄で異常発熱はなかった。



熱画像一例 (No. 1)

イ 安全装置

No. 3 のみロック解除ボタンを押しながら運転ボタンを押さなければ動作しない構造になっていた。稼働後はロック解除ボタンから指を離しても運転継続した。No. 3 以外はすべて運転ボタンを押すだけで動作した。



No. 3

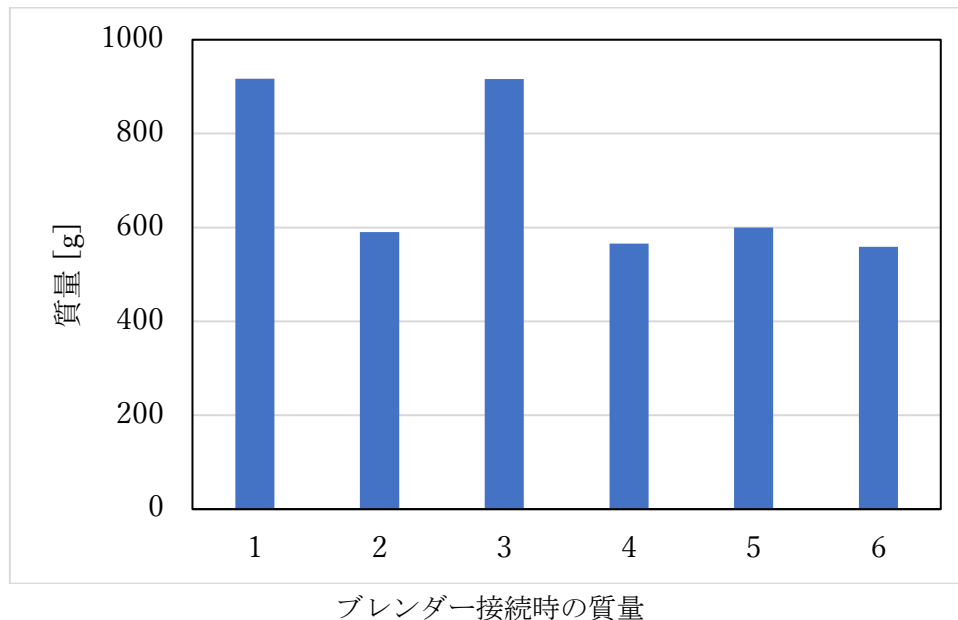
(5) 表示

電気用品安全法で定められた安全規格を満たしていることを証明する PSE マークがすべての銘柄にあった。また電気製品の安全のための第三者認証である S マークが 3 銘柄 (No. 1、3、6) にあった。

(6) 操作性、使いやすさ

ア 外形寸法・質量・ケーブル長

ブレンダー装着時の高さは 340 (No. 4) ～410mm (No. 3)、本体最大径は 59 (No. 5) ～70mm (No. 1)、ブレンダーのガード (刃のカバー部) 深さは 22 (No. 1) ～35mm (No. 2、6)、本体質量は 455 (No. 4) ～756g (No. 3) だった。アタッチメントごとの質量は、ブレンダー部 90 (No. 5) ～278g (No. 1)、ホイッパー部 76 (No. 6) ～111g (No. 3)、チョッパー部 257 (No. 5) ～367g (No. 3) だった。ケーブル長は 120 (No. 1) ～165mm (No. 4) だった。



イ アタッチメントの着脱方法

アタッチメントの着脱方法は、No. 1 のみロックがかかるまで差し込んで取り付け、ボタンを押して外した。No. 2～6 はマークを合わせてはめ合い、ロックするまで回して取り付け、取り付け方向と逆に回して外した。

ウ 速度調整機能

No. 1、3 に速度調整機能があった。No. 1 はボタンの押し込み量で速度が変化し、No. 3 はダイヤル式だった。No. 2、5 は通常モードボタンとターボモードボタンを有していた。No. 4、6 は運転ボタン 1 つのみで速度調整機能がなかった。

6 まとめ

- ・ブレンダー機能では一部玉ねぎの繊維が残ったものもあったがすべての銘柄で問題なく野菜がなめらかになり、ホイッパー機能ではきれいなメレンゲができた。チョッパー機能のある銘柄ではすべてムラのない均一なみじん切りができ、おろし機能のある銘柄ではムラのない均一な大根おろしができた。
- ・ブレンダー機能では計 110g の野菜がなめらかになるまでの時間は 60～189 秒、最大稼働音は 74.3～87.1dB だった。消費電力量は 1.2～2.4Wh、電気代は 0.036～0.072 円だった。
- ・ハンドミキサー機能では約 40g の卵白が角が立ったメレンゲになるまでの時間は 66～120 秒、最大稼働音は 81.0～83.7dB だった。消費電力量は 0.7～1.1Wh、電気代は 0.021～0.032 円だった。
- ・チョッパー機能（No.3～6）では 60g の人参が均一なみじん切りになるまでの時間は 13～23 秒、最大稼働音は 79.5～87.2dB だった。消費電力量は 0.1～0.5Wh、電気代は 0.005～0.016 円だった。
- ・おろし機能（No.4）では 50g の大根が均一な大根おろしになるまでの時間は 48 秒、最大稼働音は 81.0dB だった。消費電力量は 0.5Wh、電気代は 0.015 円だった。
- ・通常の使用では異常発熱は見られなかった。
- ・安全装置があるものは 1 銘柄で、ロック解除ボタンを押しながら運転ボタンを押さなければ動作しない構造になっていた。
- ・アタッチメントの着脱方法は、ボタン式のものが 1 銘柄、回転式のものが 5 銘柄だった。
- ・速度調整機能があるものが 2 銘柄、通常モードとターボモードがあるものが 2 銘柄、速度変更ができないものが 2 銘柄だった。

7 消費者へのアドバイス

- ・アタッチメントの交換や食材を取り除く際には必ずコンセントを抜きましょう。誤作動などで思わぬ怪我をする場合があります。
- ・ブレンダーは構造上刃がむき出しになっています。使用時に注意するのはもちろんのこと、子供の手の届かない場所に保管するなど注意しましょう。
- ・食材の形状、量によっても調理時間は変わります。
- ・付属のアタッチメントの種類は銘柄によって異なります。購入時には使用したい機能が付属しているかを確認しましょう。
- ・取り付けるアタッチメントによって定格時間（一回に使用できる時間）が変わります。定格時間を超過する使用は故障の原因になりますので、取扱説明書を確認し定格時間を守りましょう。
- ・本試験ではコードのあるハンドブレンダーを用いましたが、充電式のコードレスのものも販売されています。コードレスはコンセントの無い場所やコードが邪魔になることなく使用できるので便利ですが、充電が切れた場合にはすぐに使えない、長期間使用しないと充電電池が故障する場合がある、交換用充電電池がない銘柄が多い、充電電池を取り外せない場合通常の電化製品のように「燃えないゴミ」等の市町村のごみ回収には出せないなどデメリットもあります。

別表1-1 テスト品一覧

No.	商品名	型式	メーカー等	生産国	消費電力※1 [W]		Sマーク	誤作動 防止機能	購入価格 (税込み)[円]
1	ブラウン マルチクイック7 ハンドブレンダー	MQ7005X	デロンギ・ジャパン株式会社	ルーマニア	400	○	○ (S-TÜV Rheinland)	—	9,700
2	KEY+ARTZ ハンドブレンダー泡立て器付	HHB1-C	株式会社ヒーローグリーン	中国	200	○	—	—	3,600
3	Panasonic ハンドブレンダー	MX-S302	パナソニック株式会社 くらしアプライアンス社	中国	200	○	○ (S-JET)	○	7,400
4	TESCOM ハンドブレンダー	TBL30A	株式会社テスコム	中国	200	○	—	—	5,940
5	Blanc by dretec クックスティック	HM-804	株式会社ドリテック	中国	150	○	—	—	3,840
6	BRUNO マルチスティックブレンダー	BOE034	BRUNO株式会社	中国	200	○	○ (S-JQA)	—	7,150

※1ブレンダー使用時の消費電力

別表1-2 テスト品一覧

No.	付属品 / 定格時間				速度調整	定格運転後の 休止時間	水洗い				
	ブレンダー	ホイッパー	チョッパー	おろし			本体	ブレンダー	ホイッパー	チョッパー	おろし刃
1	○ 1分	○ 3分	—	—	押し加減	3分	×	丸洗い可	接続部は 水洗い不可	接続部は 水洗い不可	—
2	○ 1分	○ 3分	—	—	通常モード ターボモード	30分	×	接続部は 水洗い不可	接続部は 水洗い不可	接続部は 水洗い不可	—
3	○ 1分	○ 2分	○ 1分	—	ダイヤル	10分	×	丸洗い可	接続部は 水洗い不可	接続部は 水洗い不可	—
4	○ 1分	○ 3分	○ 1分	○ 2分	—	30分	×	接続部は 水洗い不可	接続部は 水洗い不可	接続部は 水洗い不可	丸洗い可
5	○ 1分	○ 3分	○ 1分	—	通常モード ターボモード	15分	×	接続部は 水洗い不可	接続部は 水洗い不可	接続部は 水洗い不可	—
6	○ 1分	○ 3分	○ 30秒	—	—	30分※2	×	接続部は 水洗い不可	接続部は 水洗い不可	接続部は 水洗い不可	—

※2 3分使用後の休止時間(1分動作→停止→1分動作→停止→1分動作→30分以上休ませる)

別表2-1 テスト結果

アタッチメント	No.	電圧(V)	電流(A)	消費電力(W)	時間(秒)	騒音(dB)	消費電力量(Wh)	電気代(円)
ブレンダー (野菜)	1	100.0	0.98	98.4	60	76.2	1.2	0.036
	2	100.4	0.51	50.7	189	75.3	2.0	0.059
	3	100.2	1.24	124.2	60	78.4	1.6	0.049
	4	100.2	0.88	87.9	117	74.3	2.4	0.072
	5	100.2	0.97	97.7	118	85.7	1.7	0.052
	6	100.3	1.06	106.6	142	87.1	2.2	0.065
ホイッパー (卵白)	1	100.3	0.54	54.1	88	81.6	0.9	0.027
	2	100.1	0.32	32.4	120	81.0	0.8	0.024
	3	100.2	0.91	91.6	66	83.7	1.1	0.032
	4	100.2	0.37	36.9	87	82.1	0.7	0.021
	5	100.1	0.35	34.8	96	81.6	0.7	0.021
	6	100.1	0.36	36.0	91	81.7	0.7	0.021
チョッパー (人参)	3	100.3	1.99	199.0	23	79.5	0.5	0.016
	4	100.6	0.65	65.8	18	87.2	0.2	0.006
	5	100.2	0.75	75.0	13	82.5	0.1	0.004
	6	100.2	1.01	100.8	13	81.2	0.2	0.005
おろし(大根)	4	100.5	0.61	61.5	48	81.0	0.5	0.015

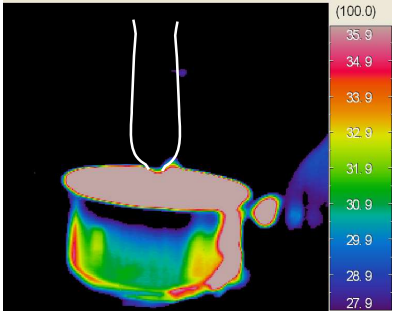
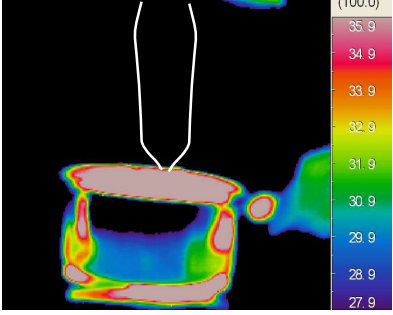
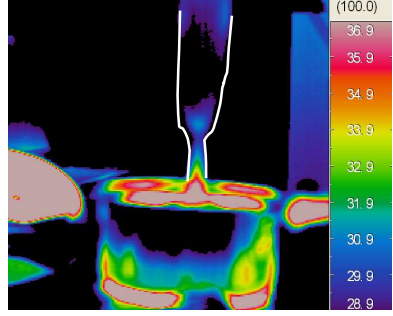
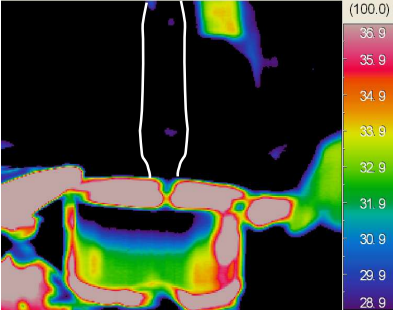
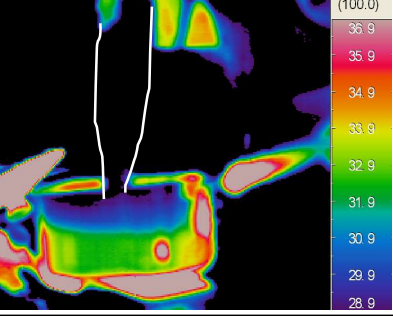
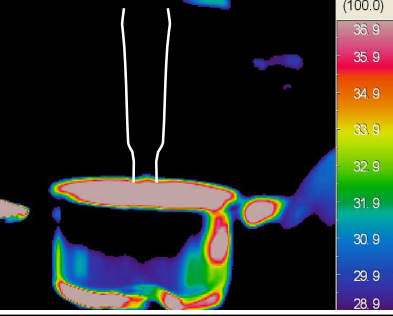
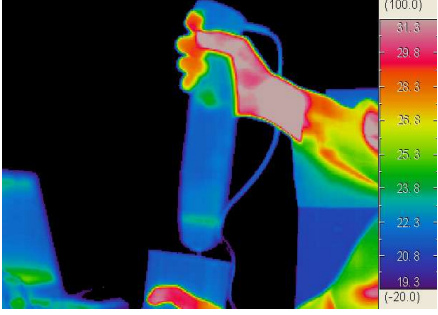
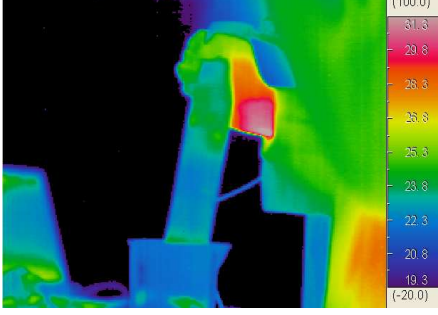
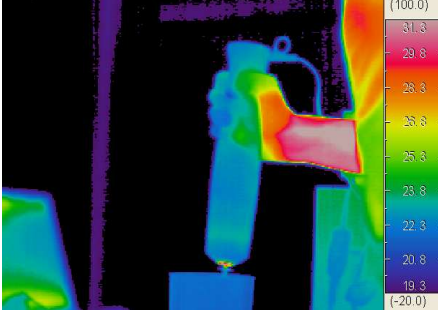
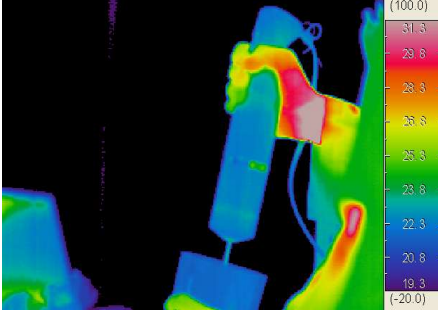
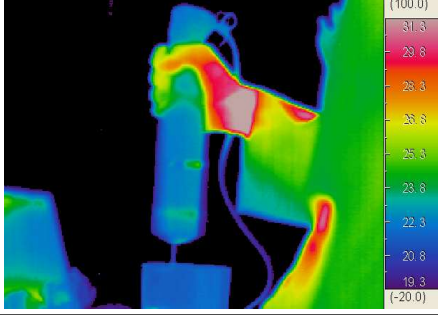
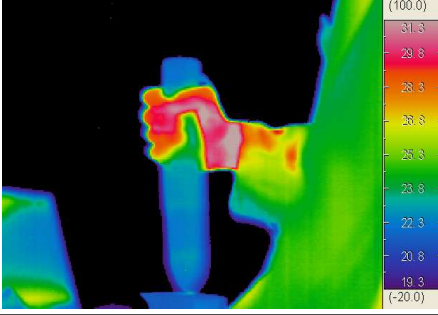
別表2-2 テスト結果

No.	寸法 [mm]					質量 [g]				
	高さ	ブレンダー部径	ブレンダー ガード深さ	本体最大径	ケーブル長	本体	ブレンダー/ +本体	ホイッパー/+本体	チョッパー	付属カップ
1	400	70	22	70	120	639	278 / 917	91 / 730	—	113
2	395	65	35	65	140	471	119 / 590	85 / 556	—	135
3	410	64	28	64	130	756	160 / 916	111 / 756	367	120
4	340	63	30	63	165	455	111 / 566	97 / 552	327	110
5	346	59	30	59	147	510	90 / 600	100 / 610	257	130
6	368	63	35	63	147	461	98 / 559	76 / 537	289	72

別表2-3 各アタッチメントによる調理後の食材の状態

No.	ブレンダー（野菜110g）	ホイッパー（卵白約40g）	チョッパー（人参60g）	おろし（大根50g）
1				
2				
3				
4				
5				
6				

別表3 熱画像

ブレンダー	No.1		No.2	
	No.3		No.4	
	No.5		No.6	
ホイッパー	No.1		No.2	
	No.3		No.4	
	No.5		No.6	

テスト品



No.1



No.2



No.3



No.4



No.5



No.6

2. アカシアはちみつの糖組成

1 目的

はちみつは自然界で最も古くから利用されてきた天然甘味料の一つであり、その栄養価や健康効果に関して一般消費者の関心が高い。特にアカシアはちみつは、ニセアカシアを蜜源植物とし、あっさりとした食味を有し、和食などの料理にも使用できることから特に日本人に好まれている。そのような背景から近年では多くのアカシアはちみつが流通しており、その価格の幅も大きい。そこで、アカシアはちみつにおける糖組成や価格等について調査するとともに、アカシアはちみつと並んで喫食される百花はちみつ(雑蜜)(※)およびレンゲはちみつの品質と比較することで、商品購入の一助とする。

※百花はちみつ：いろいろな種類の花の蜜が混ざったはちみつを指す。

2 テスト期間

令和6年4～8月

3 テスト品目(別表1)

はちみつ 13 銘柄

・アカシアはちみつ 9 銘柄(No.1～9)

参考品

・百花はちみつ(雑蜜) 3 銘柄(No.10～12)

・レンゲはちみつ 1 銘柄(No.13)

4 購入場所

札幌市内のスーパーマーケット、食料品店、デパート等

5 テスト項目およびテスト方法

(1) 糖組成

糖類(果糖、ブドウ糖、ショ糖、麦芽糖)を調べた。参考文献として、日本食品標準成分表 2020 年版(八訂)分析マニュアル・解説(建帛社)第 6 章炭水化物及び有機酸 40. でん粉, 単糖, 二糖, オリゴ糖, 糖アルコール 40-1. 高速液体クロマトグラフ法(単糖, 二糖, オリゴ糖, 糖アルコール)に準じて行った。

●高速液体クロマトグラフ分析条件

分析機器	ELITE LaChrom L-2000 シリーズ(HITACHI)
カラム	Shodex Asahipak NH2P-50 4E(4.6mmI.D.×250mmL, Shodex)
カラム恒温槽温度	40℃
移動相及び流速	75%アセトニトリル, 1mL/min
検出器	示差屈折率検出器(RI)
注入量	20 μ L
定量下限	0.40mg/mL

(2) 花粉の観察

はちみつ 10g を秤量した後、25mL の 50%エタノールに溶かし、振とうさせた後、吸引ろ過を行い、ろ紙ごと乾燥させた後放冷し、乾燥後のろ紙ごとパラジウム蒸着させ走査型電子顕微鏡で花粉を観察した。

分析機器 走査型電子顕微鏡 HITACHI SU1000 FlexSEM 1000 II

(3) 表示(別表 1、2)

食品表示法および公正競争規約等に則った表示がなされているか調べた。また、はちみつの喫食時における注意点(表示)についても調べた。

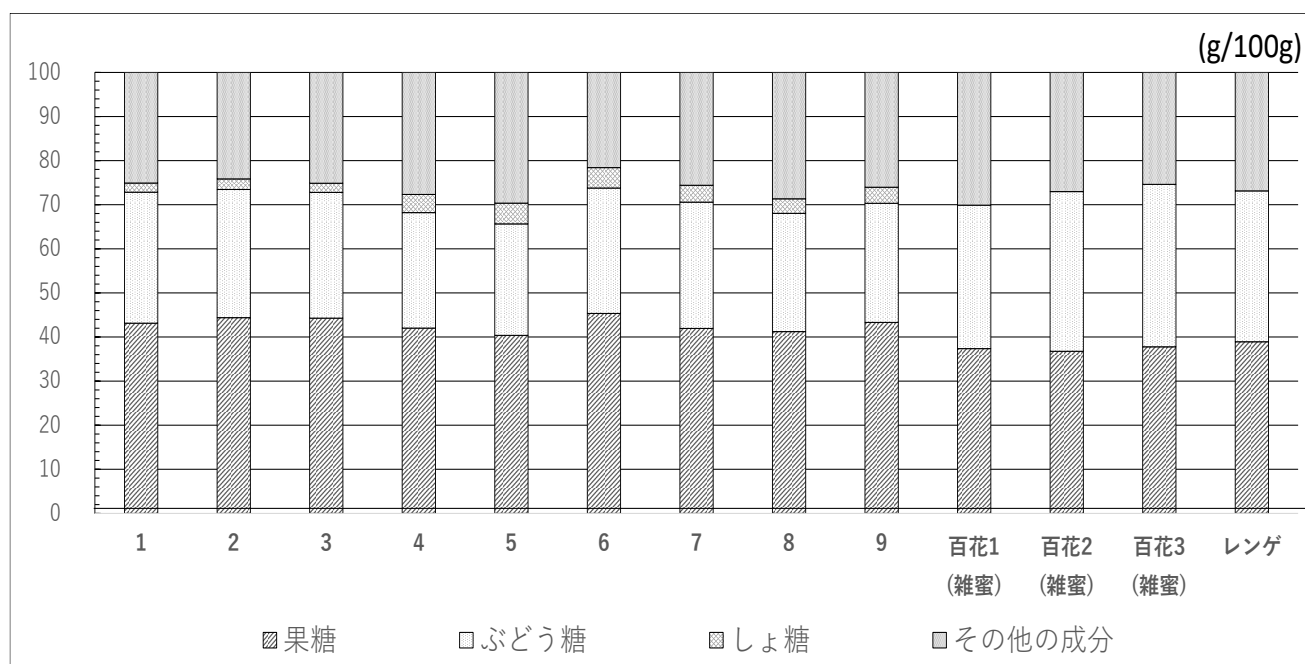
(4) 単位価格(別表 3)

購入価格(税込)から単位価格(円/g)を求めた。

6 テスト結果

(1) 糖組成(別表 3)

グラフ 1



アカシアはちみつの果糖の含有量は 40.4 (No.5)～45.3g/100g (No.6)であり、平均 42.9g/100g だった。ぶどう糖の含有量は、25.3 (No.5)～29.7g/100g (No.1)であり、平均 27.7g/100g だった。しょ糖については、2.08 (No.1)～4.70g/100g (No.5)であり、平均 3.4g/100g だった。麦芽糖は定量下限以下だったため、不検出とした。アカシアはちみつは、一般的に果糖の割合が高いはちみつとされるが、全銘柄において果糖の含有量が多かった。

参考品として用いた百花はちみつ(雑蜜)(No.10～12)の果糖の含有量は 36.8 (No.11)～37.8g/100g (No.12)であり、平均 37.3g/100g だった。ぶどう糖の含有量は 32.5 (No.10)～36.8g/100g (No.12)であり、平均値は、35.2g/100g だった。しょ糖、麦芽糖については定量下限以

下だったため、不検出とした。同じく参考品として用いたレンゲはちみつ (No.13) の果糖の含有量は、38.9g/100g であり、ぶどう糖の含有量は、34.2g/100g だった。しょ糖および麦芽糖については不検出だった。

はちみつの糖組成については、全国はちみつ公正取引協議会の定めた「はちみつ類の表示に関する公正競争規約」にて糖組成の基準を定めている。（表 1）

表 1 公正競争規約における糖の組成規格

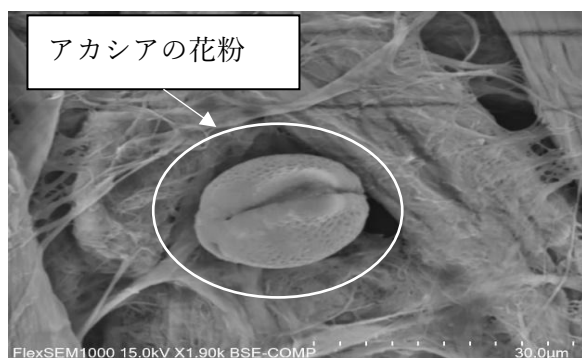
果糖及びぶどう糖含有量（両者の合計）	60 g /100 g 以上
しょ糖	5g/100g 以下
ニセアカシア（ハリエンジュ属ニセアカシア）のしょ糖の含有量については、右の規格値が適用される。	10g/100g 以下

公正競争規約を参考とした場合、全銘柄で糖の組成規格を満たしていた。

また、果糖とぶどう糖の組成比率は、はちみつの種類によって固有の値を示すことが知られており、アカシアはちみつで 1.4～1.6 であり、レンゲはちみつでは 1.1～1.2 の値を示す。百花はちみつ（雑蜜）に関しては、蜜源となる植物の種類によって異なる。テストの結果、アカシアはちみつでは、平均 1.5、百花はちみつ（雑蜜）(No.10～12) で平均 1.1、レンゲはちみつでは、1.1 だった。

(2) 花粉の観察(写真 1、2、3)

写真 1



アカシアはちみつ

倍率：1900 倍

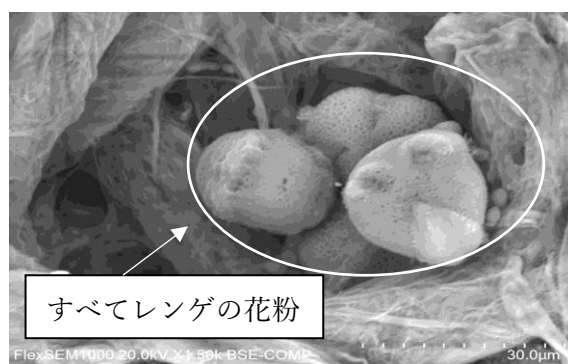
写真 2



百花はちみつ

倍率：1300 倍

写真 3



レンゲはちみつ

倍率：1500 倍

アカシアはちみつにおいては、アカシアはちみつに特徴的な構造を持つ花粉(紡錘形)が多い傾向にあり、百花はちみつ(雑蜜)では、複数の花粉が混在しており写真 2 では、レンゲのような花粉の他に同じ視野内にソテツ花粉に類似した花粉も観察された。レンゲはちみつでは、レンゲ花粉に特徴的な構造の花粉が多く観察された。

(3) 表示(別表 1、2)

食品表示法に規定される義務表示事項が全銘柄で確認された。

原料原産地表示制度に従い適切に表示されているテスト品が 10 銘柄(No.1～6、8、10、11、13)で確認された。原料原産地(採蜜地)としては、中国が 5 銘柄(No.1～3、10、13)、日本(国産等の表示がなされたもの)が 4 銘柄(No.4～6、8)、No.6 のみ長野県産だった。カナダ産が 2 銘柄(No.11、12)、ハンガリー産が 1 銘柄(No.7)、ルーマニア産、イタリア産が 1 銘柄(No.9)だった。

輸入品に用いられる原産国表示が 3 銘柄(No.7、9、12)で確認された。原産国としてドイツ産 1 銘柄(No.7)、イタリア産 1 銘柄(No.9)、カナダ産 1 銘柄(No.12)だった。

全銘柄で「はちみつは一歳未満の乳児には与えないでください。」や「一歳未満の乳児は抵抗力が弱いのではちみつを与えないでください。」との注意表示が確認された。公正競争規約では、乳児ボツリヌス症の発症を防止するため、当該文言を明瞭に記載することが義務付けられている。注意表示については食品表示法において義務化されていないが、公正競争規約では表示が義務化されている。

「純粋」、「ピュア」、「天然」等の文言のある銘柄が 8 銘柄 (No.1～4、10～13) にあった。公正競争規約では、「純粋」、「ピュア」、「天然」等の特徴的な文言および類似する意味内容を商品名等に表示する場合には、文言を統一しなければならない。

一般社団法人全国はちみつ公正競争取引協議会の管理する「会員証紙」(いわゆる公正マーク)(写真 4)のある銘柄が 4 銘柄 (No.1、2、10、13) で確認された。(写真 4)

写真 4 公正マーク



No.9 には、EU オーガニック規定認証(※)商品である旨の表示があった。

(参考)

※EU オーガニック認証とは、EU の政策執行機関「欧州委員会 (European Commission)」が制定するオーガニックの規則に則って生産・加工されたものであることを証明する制度であり、日本における「有機 JAS マーク」と同等の性質を持つ。

(4) 単位価格(別表 3)

単位価格(円/g)は、1.3 円 (No.3)～13.3 円 (No.5) だった。平均は 6.4 円だった。参考品として用いた百花はちみつ(雑蜜)は、1.2 円 (No.10)～2.7 円 (No.12) だった。平均は 2.1 円だった。同じく参考品として用いたレンゲはちみつ (No.13) は 2.4 円だった。

アカシアはちみつと百花はちみつ(雑蜜)の価格差は最大 6.3 倍、レンゲはちみつでは最大 5.5 倍の差があり、アカシアはちみつの方が価格が高い傾向にあった。

アカシアはちみつでは、原料原産地が「日本」の銘柄や「国産」、「有機」と表示されている銘柄の価格が高い傾向にあった。

7 まとめ

- ・ アカシアはちみつ (No.1～9) の果糖の含有量は平均 42.9g/100g であり、ぶどう糖の含有量は平均 27.7g/100g だった。しょ糖については、平均 3.4g/100g だった。麦芽糖は不検出だった。
- ・ 参考品として用いた百花はちみつ(雑蜜) (No.10～12) の果糖の含有量は平均 37.3g/100g、ぶどう糖の含有量は平均 35.2g/100g であり、しょ糖、麦芽糖は不検出だった。
- ・ 参考品として用いたレンゲはちみつ (No.13) の果糖含有量は、38.9g/100g であり、ぶどう糖の含有量は、34.2g/100g だった。しょ糖、麦芽糖については不検出だった。
- ・ アカシアはちみつは、一般的に果糖の割合が高いはちみつとされており、テストの結果全銘柄で果糖の含有量が多かった。
- ・ 花粉の観察の結果、アカシアはちみつ、百花はちみつ(雑蜜)、レンゲはちみつに特徴的な花粉が観察された。

- ・ 食品表示法、公正競争規約等に準じた適切な表示が行われていた。
- ・ 全銘柄で「はちみつは一歳未満の乳児には与えないでください。」や「一歳未満の乳児は抵抗力が弱いのではちみつを与えないでください。」との表示があった。
- ・ 原料原産地(採蜜地)としては、中国が 5 銘柄(No.1～3、10、13)、日本が 4 銘柄(No.4～6、8)、No.6 のみ長野産だった。カナダ産が 2 銘柄(No.11、12)、ハンガリー産が 1 銘柄(No.7)、ルーマニア産、イタリア産が 1 銘柄(No.9)だった。
- ・ 原産国表示が 3 銘柄(No.7、9、12)で確認された。原産国としてドイツ産 1 銘柄(No.7)、イタリア産 1 銘柄(No.9)、カナダ産 1 銘柄(No.12)だった。
- ・ 公正競争規約に規定される「純粋」、「ピュア」、「天然」等の特徴的な文言が表示された銘柄が 8 銘柄(No.1～4、10～13)で確認された。
- ・ 一般社団法人全国はちみつ公正競争取引協議会の管理する、「会員証紙」(いわゆる公正マーク)のある銘柄は 4 銘柄(No.1、2、10、13)で確認された。
- ・ No.9 には、EU オーガニック規定認証商品である旨の表示があった。
- ・ 単位価格(円/g)は、アカシアはちみつで 1.3 円(No.3)～13.3 円(No.5)だった。平均は 6.4 円だった。
- ・ 参考品として用いた百花はちみつ(雑蜜)では、1.2 円(No.10)～2.7 円(No.12)だった。平均は 2.1 円だった。レンゲはちみつ(No.13)は 2.4 円だった。アカシアはちみつと百花はちみつ(雑蜜)の価格差は最大 6.3 倍、レンゲはちみつでは最大 5.5 倍の差があり、アカシアはちみつの方が価格が高い傾向にあった。
- ・ アカシアはちみつでは、原料原産地が「日本」や「国産」、「有機」と表示されている銘柄の価格が高い傾向にあった。

8 消費者へのアドバイス

- ・ アカシアはちみつは一般的に果糖の割合が多いはちみつであるため、常温で固まりにくい性質を持ちます。
- ・ 百花はちみつ(雑蜜)はいろいろな種類の花の蜜が混ざったはちみつです。そのため、採れた時期や場所により色も香りも風味も全く異なります。
- ・ レンゲはちみつは、ぶどう糖の割合が多いはちみつであり、保存中に結晶化することがあります。これは、ぶどう糖が果糖よりも結晶化しやすいという特徴があるためです。また、結晶化しても品質に問題はありません。喫食時に気になる方は、お湯などで加温すると結晶はすぐ溶けます。
- ・ はちみつは、抵抗力の備わっていない 1 歳未満の乳児には与えてはいけません。

別表1 購入品一覧

No.	商品名	名称	原材料名	賞味期限	製造者・販売者・輸入者等	原産国 および 原料原産地	公正マーク の有無等	義務表示 (乳児に対する注意表示)	購入店	内容量 (g)	購入価格(税込) (円)
1	TOPVALU 純粋アカシアはちみつ	はちみつ	アカシアはちみつ(中国産)	2026.02	イオン株式会社	中国	有	1歳未満の乳児には与えないでください。	イオン札幌 桑園店	500	698
2	サクラ印 純粋アカシアはちみつ	はちみつ	アカシアはちみつ(中国)	2026.01.22	株式会社加藤美峰園本舗	中国	有	はちみつは一歳未満の乳児には与えないでください。		150	418
3	CO-OP 純粋アカシアはちみつ	はちみつ	はちみつ(中国)	2025.9.1	日本生活協同組合連合会	中国	無	1歳未満の乳児は抵抗力が弱いのではちみつは与えないでください。	コープさっぽろ 植物園店	500	646
4	純粋国産アカシアはちみつ	アカシアはちみつ(国産)	アカシアはちみつ(国産)	26.1.31	日新蜂蜜株式会社	国産	無	抵抗力が充分にできていない1歳未満の乳児には与えないでください。	大丸札幌店	120	1,188
5	日本のはちみつ あかしあ	はちみつ	あかしあ蜂蜜(日本)	2025年11月	金澤やまぎし養蜂場株式会社	日本	無	1歳未満の乳児には与えないでください。		130	1,728
6	日本の蜂蜜 信州アカシアはちみつ	はちみつ	アカシア蜂蜜(長野県産)	2026.01.04	有限会社はなのみ	長野県	無	1歳未満の乳児には食べさせないでください。		200	1,728
7	ブライトザマー アカシアハニー	はちみつ	アカシア蜂蜜(ハンガリー)	2026.11.30	富士貿易株式会社	ドイツ (原産国表示)	無	1歳未満の乳児には与えないでください。	ジュビターさっぽろ 東急百貨店	250	1,022
8	国産はちみつ あかしあ	はちみつ	はちみつ(国産)	2026.1.17	株式会社金市商店	国産	無	1歳未満の乳児には与えないで下さい。	富澤商店 ステラブレイス札幌店	200	1,880
9	ミエリツィア アカシアの有機ハチミツ	有機はちみつ	有機はちみつ(ルーマニア、イタリア)	2026.05.01	日仏貿易株式会社	イタリア (原産国表示)	無	1歳未満の乳児には食べさせないでください。		250	1,800
10	参考品1：百花はちみつ(雑蜜) TOPVALU 純粋はちみつ	はちみつ	はちみつ(中国)	2026.02	イオン株式会社	中国	有	1歳未満の乳児には与えないでください。	イオン札幌 桑園店	500	578
11	参考品2：百花はちみつ(雑蜜) CO-OP カナダ産純粋はちみつ	はちみつ	はちみつ(カナダ)	25.8.26	日本生活協同組合連合会	カナダ	無	1歳未満の乳児は抵抗力が弱いのではちみつは与えないでください。	コープさっぽろ 植物園店	400	948
12	参考品3：百花はちみつ(雑蜜) ナチュロニー ビュアカナディアンハニー(純粋はちみつ)	はちみつ	はちみつ(カナダ)	2025.10.04	株式会社オーバーシーズ	カナダ (原産国表示)	無	1歳未満の乳児には与えないでください。	カルディーコーヒーファーム 札幌アピア店	375	999
13	参考品4：レンゲはちみつ サクラ印 純粋レンゲのハチミツ	はちみつ	レンゲはちみつ(中国)	2026.02.26	株式会社加藤美峰園本舗	中国	有	はちみつは一歳未満の乳児には与えないでください。	イオン札幌 桑園店	150	358

原産国表示が、No7、9、12にあった。原産国表示は輸入された加工食品において適用され、その製品の原産国の表示が求められる。

No.7の原料原産地はハンガリーであり、No.9の原料原産地はルーマニアとイタリアだった。

No.9は公正マークはなかったが、EUオーガニック規定認証商品である旨の表示があった。

別表2 栄養成分表示

No.	商品名	熱量 (kcal)	たんぱく質 (g)	脂質 (g)	炭水化物 (g)	食塩相当量 (g)
1	TOPVALU 純粋アカシアはちみつ	330	0.5	0	82.0	0.0
2	サクラ印 純粋アカシアはちみつ	329	0	0	82.9	0
3	CO-OP 純粋アカシアはちみつ	330	0	0	82.0 (糖類：71.5)	0
4	純粋国産アカシアはちみつ	303	0.3	0	81.9	0
5	日本のはちみつ あかしあ	329	0.3	0	81.9	0
6	日本の蜂蜜 信州アカシアはちみつ	294	0.2	0.0	79.7	0.02
7	ブライトザマー アカシアハニー	326	0.5	0	81.0	0.0
8	国産はちみつ あかしあ	303	0.3	0	81.9	0
9	ミエリツィア アカシアの有機ハチミツ	329	0.3	0	81.9	0
10	参考品1：百花はちみつ(雑蜜) TOPVALU 純粋はちみつ	327	0.1	0	81.6	0.0
11	参考品2：百花はちみつ(雑蜜) CO-OP 純粋はちみつ	335	0	0	83.5 (糖類：71.5)	0
12	参考品3：百花はちみつ(雑蜜) ナチュロニー ピュアカナディアンハニー(純粋はちみつ)	300	0.0	0.0	85.0	0.0
13	参考品4：レンゲはちみつ サクラ印 純粋レンゲのハチミツ	329	0	0	81.4	0.0

※すべて100g当たりに換算した。

別表3 テスト結果

No.	商品名	果糖 (g/100g)	ぶどう糖 (g/100g)	果糖とぶどう糖の 合計(g/100g)	果糖/ぶどう糖比	しょ糖 (g/100g)	麦芽糖 (g/100g)	単位価格 (円/g)
1	TOPVALU 純粋アカシアはちみつ	43.1	29.7	72.8	1.5	2.1	不検出	1.4
2	サクラ印 純粋アカシアはちみつ	44.4	29.1	73.5	1.5	2.4	不検出	2.8
3	CO-OP 純粋アカシアはちみつ	44.3	28.5	72.8	1.6	2.1	不検出	1.3
4	純粋国産アカシアはちみつ	42.0	26.2	68.2	1.6	4.1	不検出	9.9
5	日本のはちみつ あかしあ	40.4	25.3	65.7	1.6	4.7	不検出	13.3
6	日本の蜂蜜 信州アカシアはちみつ	45.3	28.4	73.8	1.6	4.6	不検出	8.6
7	ブライトザマー アカシアハニー	41.9	28.6	70.6	1.5	3.8	不検出	4.1
8	国産はちみつ あかしあ	41.2	26.8	68.0	1.5	3.3	不検出	9.4
9	ミエリツィア アカシアの有機ハチミツ	43.3	27.0	70.3	1.6	3.6	不検出	7.2
平均		42.9	27.7	70.6	1.5	3.4		6.4
10	参考品1：百花はちみつ(雑蜜) TOPVALU 純粋はちみつ	37.4	32.5	69.9	1.1	不検出	不検出	1.2
11	参考品2：百花はちみつ(雑蜜) CO-OP 純粋はちみつ	36.8	36.2	73.0	1.0	不検出	不検出	2.4
12	参考品3：百花はちみつ(雑蜜) ナチュロニー ピュアカナディアンハニー(純粋はちみつ)	37.8	36.8	74.6	1.0	不検出	不検出	2.7
平均		37.3	35.2	72.5	1.1			2.1
13	参考品4：レンゲはちみつ サクラ印 純粋レンゲのハチミツ	38.9	34.2	73.1	1.1	不検出	不検出	2.4

1, 測定値において定量下限(0.40mg/mL)以下の値だったものを不検出とした。

2, 果糖とぶどう糖の組成比率は、はちみつの種類によって固有の値を示すことが知られており、アカシアはちみつで1.4～1.6であり、レンゲはちみつでは1.1～1.2の値を示す。

3. ヘアドライヤー

1 目的

髪の毛を乾かすのに欠かせないヘアドライヤーの性能は年々進化しており、家庭用ながら美容室でも使用されているモデルやヘアケア機能を搭載したものなど幅広く販売されている。価格も数千円のものから5万円を超えるようなものまであり、本試験では1万円前後のヘアドライヤーの風量や風温、風の広がる範囲等を調べ、消費者へ情報を提供する。

2 テスト期間

令和6年8月～令和7年3月

3 テスト品（別表1）

- 1万円程度のヘアドライヤー 5銘柄
3千円程度のヘアドライヤー 2銘柄（参考品）

表1 テスト品一覧

No.	メーカー及び商品名	型式	消費電力 [W]	風量調節	購入金額 [円] (税込み)
1	Panasonic ヘアドライヤー ナノケア	EH-NA2K	1200	なし	11,270
2	KOIZUMI ダブルファンドライヤー	KHD-W815	1300	5段階ボタン式	10,910
3	TESCOM プロテクトイオン ヘアドライヤー	TID5000	1400	スライド式	10,350
4	モッズ・ヘア アドバンス ラビットポーテ	MHD-1254	1200	3段階スライド式	11,310
5	SALONIA スムーズシャインドライヤー	SAL23209	1200	2段階ボタン式	13,200
6 (参考品)	KOIZUMI マイナスイオンヘアドライヤー	KHD-9600	1200	なし	2,980
7 (参考品)	Panasonic ヘアドライヤー イオニティ	EH-NE4J	1200	なし	3,150

4 テスト方法

すべての試験を室温 $25\pm2^{\circ}\text{C}$ 、湿度 $50\pm10\%$ 、風量調節ができる銘柄はすべて最大で行った。

（1）風速及び風の広がる範囲

縦15×横11マス（1マス2.5×2.5cm）の中心が最大風速になるよう5cm及び10cmの距離で風を当て、各マスにおける風速を風速計（AM-4207SD、株式会社佐藤商事）で測定した。

ア 温風

イ 冷風

(2) 乾燥能力

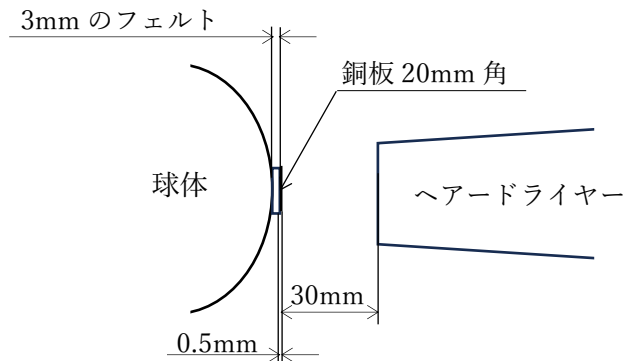
25℃の水に湿潤させた 10cm×10cm、中心厚さ 0.75mm の綿布（三重ガーゼの 2 枚重ね、周囲縫い止め）を吹き出し口から 5cm の距離に配置し、正面から 5 分間送風して乾燥させた。乾燥前後の綿布の質量を電子天秤（EB-430H SHIMADZU）で測定しその差から乾燥量を算出した。

(3) 送風温度（JIS C 9613 ヘヤドライヤーに準拠）

円周約 65cm のボールの表面に 3mm のフェルトを張り付けた銅板（20mm 角、厚さ 0.5mm）から 30mm 離れた位置から温風及び冷風を銅板に対して直角に当てて温度を測定した。熱電対は、銅板裏面の中央部に先端を取り付けた。

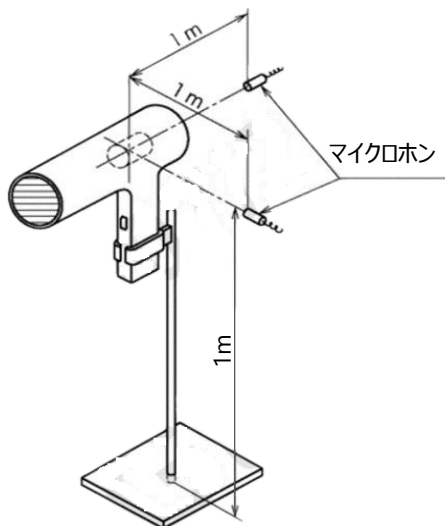
ア 温風

イ 冷風



(4) 運転音（JIS C 9613 ヘヤドライヤーに準拠）

機器は共振しないよう、厚さが 5mm のスポンジシートを敷いたスタンドに固定し、マイクロホン（ACE-2K YAMABISHI）で電圧を $100 \pm 1V$ に調整し、運転音を測定した。



(5) 消費電力

消費電力を電力計（パワーハイテスタ 3332 HIOKI）を用いて測定し、定格消費電力と比較した。

(6) 消費電力量及び電気代

温風及び冷風で 10 分間運転した際の消費電力量を電力計（パワーハイテスタ 3332 HIOKI）を用いて測定し、電気代は 30 円/kWh として算出した。

ア 温風

イ 冷風

(7) 表示

安全に関する表示の有無を調べた。

(8) 寸法・質量

本体外形寸法、本体のみ及びノズル装着時の質量を電子天秤 (PJ3000 METTLER) で測定し、ケーブル長をメジャーを用いて測定した。

5 テスト結果 (別表 2)

(1) 風速及び風の広がる範囲 (別表 2-2、2-3)

ア 温風

最大風速は 5cm では 9.9 (No. 4) ~13.4 m/s (No. 2)、10cm^{*}では 9.2 (No. 1) ~13.1 m/s (No. 2) だった。風の広がる範囲に大きな差はなかったが、No. 2、3 は広範囲にわたって風速を維持していた。参考品は 5cm で 9.7 (No. 6)、10.6m/s (No. 7)、10cm で 7.8 (No. 7)、9.1m/s (No. 6) だった。

※10cm では 5cm で最大風速となった運転モードの最大風速で比較した。

イ 冷風

最大風速は 5cm では 6.1 (No. 1) ~12.7m/s (No. 2)、10cm では 5.7 (No. 1) ~12.7m/s (No. 2) だった。風の広がる範囲に大きな差はなかったが、No. 2、3 は広範囲にわたって風速を維持していた。参考品は 5cm で 7.3 (No. 7)、9.0m/s (No. 6)、10cm で 7.2 (No. 7)、8.4m/s (No. 6) だった。

0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0.9	1.5	0.8	0	0	0	0
0	0	0	0	3.1	4.1	3.3	0	0	0	0
0	0	0	3.0	7.1	8.2	7.2	3.2	0	0	0
0	0	0	5.2	7.6	10.0	7.6	5.4	0	0	0
0	0	0	3.0	7.0	8.1	7.1	3.0	0	0	0
0	0	0	0	2.4	3.6	2.5	0	0	0	0
0	0	0	0	1.2	1.9	1.3	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

No. 1 温風 (5cm)

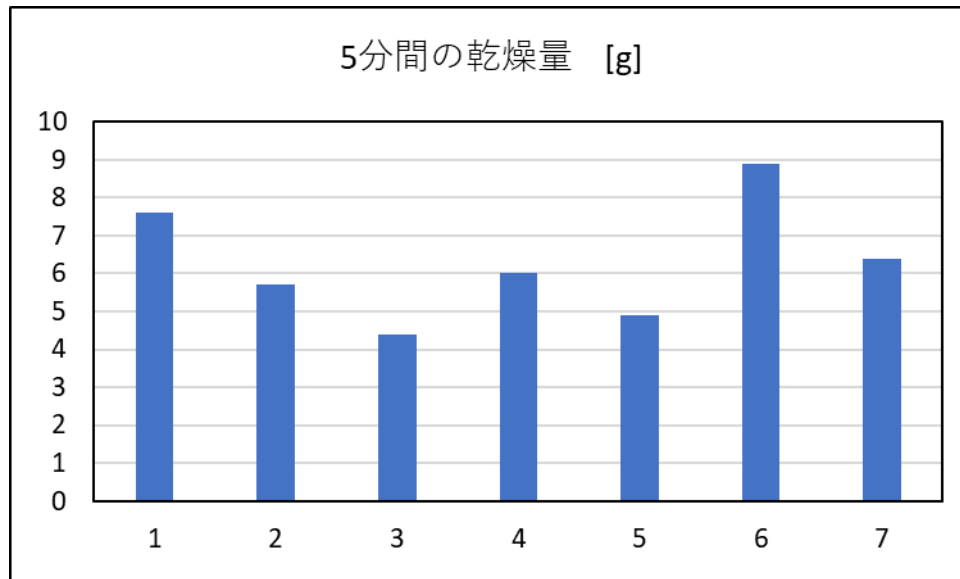
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	1.0	1.2	0.8	0	0	0	0
0	0	0	1.2	3.3	4.9	4.5	1.3	0	0	0
0	0	1.2	3.9	7.2	9.0	7.4	4.7	1.1	0	0
0	0	1.4	4.8	7.3	9.2	7.6	5.4	1.2	0	0
0	0	0	2.8	5.7	6.6	5.9	3.0	0	0	0
0	0	0	0	1.6	2.7	1.8	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

No. 1 温風 (10cm)

図 風速 (m/s) 及び風の広がる範囲 (一例)

(2) 乾燥能力 (別表 2-4)

5 分間送風した際の最大乾燥量は 4.4 (No. 3) ～7.6g (No. 1) だった。参考品は 6.4 (No. 7)、8.9g (No. 6) だった。



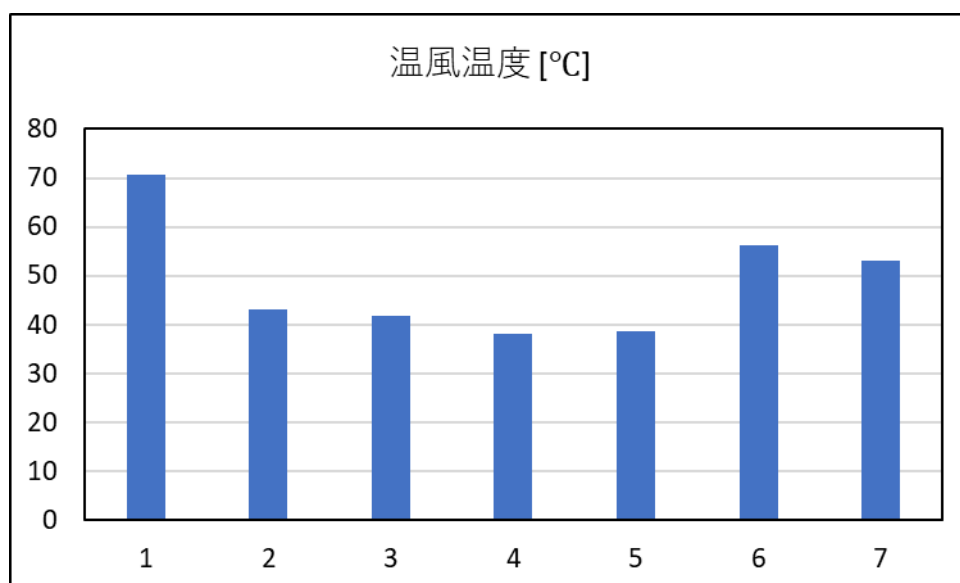
(3) 送風温度 (別表 2-5)

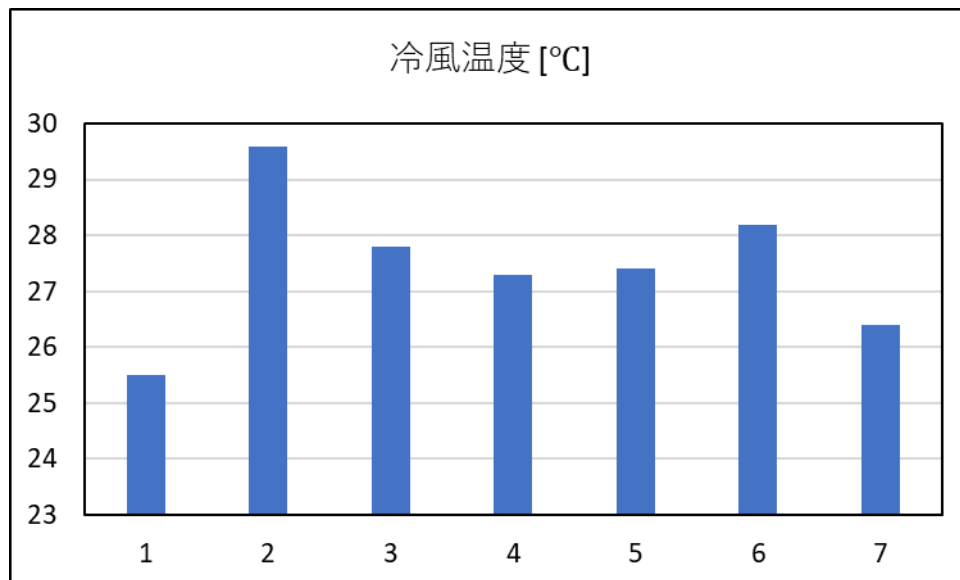
ア 温風

最高温風温度は 38.0 (No. 4) ～70.7℃ (No. 1) だった。参考品は 53.2 (No. 7)、56.1℃ (No. 6) だった。

イ 冷風

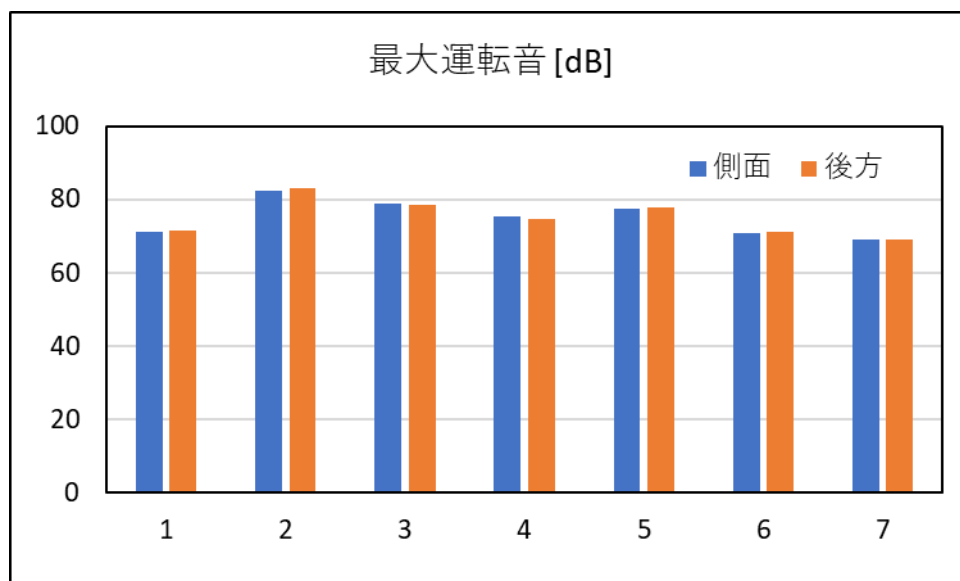
冷風温度は 25.5 (No. 1) ～29.6℃ (No. 2) だった。参考品は 26.4 (No. 7)、28.2℃ (No. 6) だった。





(4) 運転音 (別表 2-6)

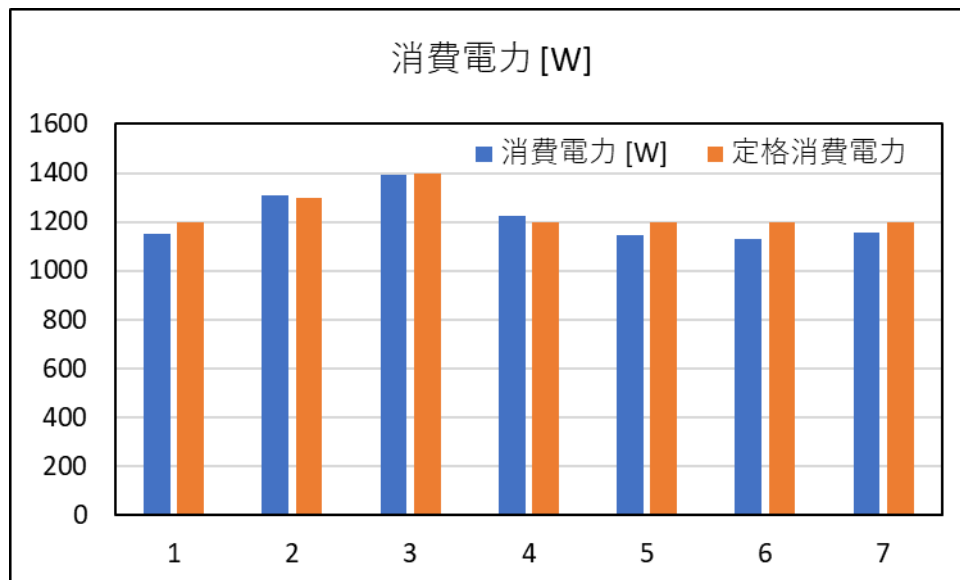
最大運転音は、側面 71.3 (No. 1) ～82.5dB (No. 2)、後方 71.5 (No. 1) ～83.1dB (No. 2) だった。
参考品は側面 69.0 (No. 7)、70.8dB (No. 6)、後方 69.2 (No. 7)、71.3dB (No. 6) だった。



(5) 消費電力 (別表 2-7)

消費電力は 1145 (No. 5) ～1392W (No. 3) だった。定格消費電力に対して 95 (No. 5) ～102% (No. 4) であり、電気用品安全法による規格基準（定格消費電力に対し±10%、90～110%）を全銘柄で満たしていた。

参考品は 1132 (No. 6)、1154W (No. 7)、定格消費電力に対して 94 (No. 6)、96% (No. 7) であり規格基準を満たしていた。



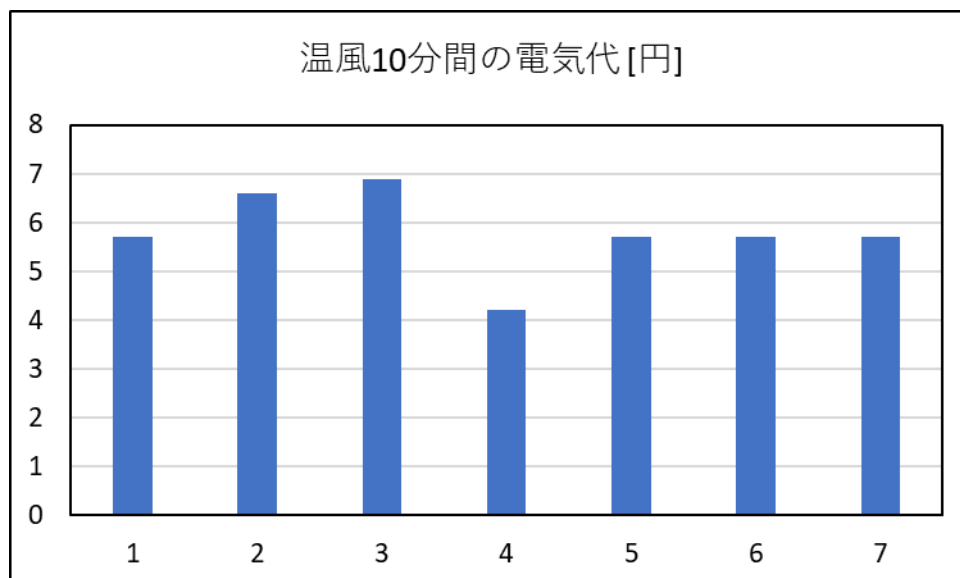
(6) 消費電力量及び電気代

ア 温風

10 分間稼働した場合の消費電力量は 0.14 (No. 4) ～0.23kWh (No. 3)、電気代は 4.2 (No. 4) ～6.9 円 (No. 3) だった。参考品 No. 6、7 はともに消費電力量 0.19Wh、電気代 5.7 円だった。

イ 冷風

10 分間稼働した場合の消費電力量は 0.01 (No. 1) ～0.04kWh (No. 2)、電気代は 0.3 (No. 1) ～1.2 円 (No. 2) だった。参考品は消費電力量 0.01 (No. 7)、0.03kWh (No. 6)、電気代 0.3 (No. 7)、0.9 円 (No. 6) だった。



(7) 表示

電気用品安全法に定められた安全規格を満たしていることを証明する PSE マークがすべての銘柄で表示されていた。また電気製品の安全のための第三者認証である S マーク (任意) が No. 1、2 と参考品の No. 6、7 で表示されていた。

(8) 寸法・質量

使用時（持ち手を立てた状態）の外形寸法は 220×150×85（No. 1）～255×225×90mm（No. 2）、参考品は 200×180×80（No. 6）、210×160×80mm（No. 7）だった。収納時は 120×197（No. 5）～160×192mm（No. 3）、参考品は 125×155（No. 6）、140×175mm（No. 7）だった。またノズル装着時は横寸法のみ変化し、185（No. 1）～285mm（No. 4）、参考品は 120（No. 6）、200mm（No. 7）だった。本体質量/ノズル装着時質量は 460/480（No. 1）～690/720g（No. 3）、参考品は 400/410（No. 6）、460/480g（No. 7）だった。ケーブル長は 1.66（No. 4）～1.75m（No. 5）、参考品は 1.72m（No. 6、7）で、JIS 基準の 1.4m 以上をすべて満たしていた。

6 まとめ

- ・温風における最大風速は、測定距離 5cm では 9.9～13.4m/s、10cm では 9.2～13.1m/s だった。
- ・冷風における最大風速は、測定距離 5cm では 6.1～12.7m/s、10cm では 5.7～12.7m/s だった。
- ・温風、冷風ともに測定距離が同条件においては風の広がる範囲に銘柄間で大きな差はなかった。
- ・距離 5cm で 5 分間送風した際の最大乾燥量は 4.4～7.6g だった。
- ・温風の最高温度は 38.0～70.7℃だった。
- ・冷風の最高温度は 25.5～29.6℃だった。
- ・最大運転音は測定位置側面 71.3～82.5dB、後方 71.5～83.1dB だった。
- ・消費電力は 1145～1392W で、すべての銘柄で定格消費電力の±10%の規格基準を満たしていた。
- ・温風で 10 分間稼働した場合の最大消費電力量は 0.14～0.23kWh、30 円/kWh として算出した電気代は 4.2～6.9 円だった。
- ・冷風で 10 分間稼働した場合の消費電力量は 0.01～0.04kWh、電気代は 0.3～1.2 円だった。
- ・PSE マークがすべての銘柄で、S マークが No. 1、2 で表示されていた。
- ・外形寸法は 220×150×85～255×225×90mm、収納時 120×197～160×192mm だった。
- ・本体質量/ノズル装着時質量は 460/480～690/720g だった。

7 消費者へのアドバイス

- ・髪を早く乾かすためには風量が大きく温度が高いものほど早くなります。ただし温度が高いと髪を傷める原因にもなりますので温度が高い場合はドライヤーを髪に近づけ過ぎないようにすると良いでしょう。
- ・多機能モデルはサイズも大きく重くなる傾向があります。中には 800g 近くあるものもあるため購入の際には重さも確認すると良いでしょう。
- ・最近では温度調整機能で送風温度が高温にならない銘柄もあります。髪を傷めるリスクを抑えるかわりに乾燥までの時間は長くなる場合があります。
- ・最大消費電力が 1200W を超えるドライヤーを使用する場合、コンセントは単独で使いましょう。
- ・ドライヤーのケーブルを本体に巻き付けて収納すると、ケーブルがねじれて断線し火災や感電、やけど、ショートの原因になります。ケーブルはバンドなどでまとめると良いでしょう。
- ・使用しているうちにドライヤーの後ろ側にある吸い込み口にほこりがたまります。異常発熱等故障の原因になりますので定期的に清掃しましょう。

別表1 テスト品一覧

No.	メーカー及び商品名	型式	消費電力 [W]	最大風量※ [m ³ /min]	購入金額 [円] (税込み)
1	Panasonic ヘアードライヤー ナノケア	EH-NA2K	1200	<1.3>	11,270
2	KOIZUMI ダブルファンドライヤー	KHD-W815	1300	2.2	10,910
3	TESCOM プロテクトイオン ヘアードライヤー	TID5000	1400	(2.5)	10,350
4	モッズ・ヘア アドバンス ラビットボーテ	MHD-1254	1200	—	11,310
5	SALONIA スムーズシャインドライヤー	SAL23209	1200	(2.4)	13,200
6 (参考品)	KOIZUMI マイナスイオンヘアードライヤー	KHD-9600	1200	(1.4)	2,980
7 (参考品)	Panasonic ヘアードライヤー イオニティ	EH-NE4J	1200	1.6 (2.8)	3,150

※数値のみはJIS基準による測定法にて測定、() は自社基準による測定法にて測定、
< > は測定法不明、— は表示なし



別表2-1 テスト結果

No.	寸法							質量[g] 上段 本体のみ 下段 ノズル付	ケーブル長 [m]	風量調節		Sマーク	
	使用時 [mm] 縦×横×奥行			ノズル使用時[mm] 横		収納時 mm] 縦×横×奥行							
1	220	150	85	185		145	150	85	460 480	1.72	なし	○	S JET
2	255	225	90	265		130	250	90	650 670	1.72	5段階ボタン式	○	S JET
3	230	192	100	250		160	192	100	690 720	1.67	スライド式	○	—
4	220	225	80	285		155	225	80	630 660	1.66	3段階スライド式	○	—
5	222	157	80	195		120	197	80	510 530	1.75	2段階ボタン式	○	—
6 (参考品)	200	180	80	120		125	155	120	400 410	1.72	なし	○	S JQA
7 (参考品)	210	160	80	200		140	175	80	460 480	1.72	なし	○	S JET

別表2-2 テスト結果 各運転モードにおける最大風速

No.	測定距離	風速 [m/s]					
1		Turbo	set	Cold			
	5cm	10.0	6.1	6.1			
	10cm	9.2	5.7	5.7			
2		Dry	Auto	Cool			
	5cm	13.4	13.3	12.7			
	10cm	13.1	13.3	12.7			
3		Hot	Auto	Cool			
	5cm	13.0	12.7	12.2			
	10cm	12.2	12.4	11.9			
4		Rapide(Hot)	Salon(Hot)	Volume(Hot)	Rapide(Cool)	Salon(Cool)	Volume(Cool)
	5cm	9.9	9.9	9.8	9.4	9.3	9.2
	10cm	9.5	9.4	9.4	8.9	9.0	9.0
5		Hot	Gloss(Auto)	Skin	Cool		
	5cm	10.3	10.2	9.7	9.4		
	10cm	9.8	9.6	9.4	9.2		
6		Turbo	Set	Cool			
	5cm	9.7	5.9	9.0			
	10cm	9.1	5.5	8.4			
7		Turbo	Dry	Cold			
	5cm	10.6	8.1	7.3			
	10cm	7.8	7.8	7.2			

別表2-3-1 テスト結果 風の広がる範囲

[illegible]

別表2-3-2 テスト結果 風の広がる範囲

[illegible]

別表2-3-3 テスト結果 風の広がる範囲

No.	モード	5cm											10cm																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
3	Hot	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0</

別表2-3-4 テスト結果 風の広がる範囲

[illegible]

別表2-3-5 テスト結果 風の広がる範囲

[illegible]

別表2-3-6 テスト結果 風の広がる範囲

No.	モード	5cm												10cm																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
5	Hot	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

別表2-3-7 テスト結果 風の広がる範囲

No.	モード	5cm											10cm																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
5	Skin	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

別表2-3-8 テスト結果 風の広がる範囲

[illegible]

別表2-3-9 テスト結果 風の広がる範囲

[illegible]

別表2-4 テスト結果 5分間の各運転モードにおける乾燥量

No.	乾燥量 [g]					
1	Turbo	set	Cold			
	7.6	4.0	1.8			
2	Dry	Auto	Cool			
	5.7	4.3	2.6			
3	Hot	Auto	Cool			
	4.4	3.2	2.2			
4	Rapide(Hot)	Salon(Hot)	Volume(Hot)	Rapide(Cool)	Salon(Cool)	Volume(Cool)
	6.0	4.2	4.5	2.9	2.4	2.4
5	Hot	Gloss(Auto)	Skin	Cool		
	4.9	3.1	3.2	2.1		
6	Turbo	Set	Cool			
	8.9	3.8	2.5			
7	Turbo	Dry	Cold			
	6.4	5.5	1.6			

別表2-5 テスト結果 各運転モードにおける送風温度

No.	送風温度 [°C]					
1	Turbo	set	Cold			
	70.7	58.8	25.5			
2	Dry	Auto	Cool			
	43.0	36.8	29.6			
3	Hot	Auto	Cool			
	41.9	33.4	27.8			
4	Rapide(Hot)	Salon(Hot)	Volume(Hot)	Rapide(Cool)	Salon(Cool)	Volume(Cool)
	38.0	32.7	36.1	28.1	27.3	28.4
5	Hot	Gloss(Auto)	Skin	Cool		
	38.7	33.8	32.3	27.4		
6	Turbo	Set	Cool			
	56.1	43.8	28.2			
7	Turbo	Dry	Cold			
	47.5	53.2	26.4			

別表2-6 テスト結果 距離1m（後方・横方向）の各運転モードにおける運転音

No.	測定位置	運転音 [dB]					
1		Turbo	set	Cold			
	側面	71.3	65.6	64.4			
	後方	71.5	64.4	65.5			
2		Dry	Auto	Cool			
	側面	80.7	82.5	81.5			
	後方	83.1	82.5	82.5			
3		Hot	Auto	Cool			
	側面	77.8	77.9	78.7			
	後方	78.0	78.4	77.8			
4		Rapide(Hot)	Salon(Hot)	Volume(Hot)	Rapide(Cool)	Salon(Cool)	Volume(Cool)
	側面	74.7	75.0	74.7	75.3	75.1	75.1
	後方	74.6	74.6	74.6	74.0	74.1	74.0
5		Hot	Gloss(Auto)	Skin	Cool		
	側面	77.0	76.9	77.4	77.0		
	後方	77.8	77.8	77.5	77.4		
6		Turbo	Set	Cool			
	側面	70.8	61.5	70.6			
	後方	71.2	62.4	71.3			
7		Turbo	Dry	Cold			
	側面	69.0	64.9	63.0			
	後方	69.2	64.7	64.4			

別表2-7 テスト結果 消費電力と定格消費電力比

No.	定格電力[W]	消費電力 [W] / 定格消費電力比 [%]					
1	1200	Turbo	set	Cold			
		1152 / 96	644 / 54	50 / 4			
2	1300	Dry	Auto	Cool			
		1308 / 101	1295 / 100	256 / 20			
3	1400	Hot	Auto	Cool			
		1391 / 99	1392 / 99	195 / 14			
4	1200	Rapide(Hot)	Salon(Hot)	Volume(Hot)	Rapide(Cool)	Salon(Cool)	Volume(Cool)
		1224 / 102	1114 / 93	1120 / 93	498 / 42	198 / 17	199 / 17
5	1200	Hot	Gloss(Auto)	Skin	Cool		
		1135 / 95	1145 / 95	500 / 42	125 / 10		
6	1200	Turbo	Set	Cool			
		1132 / 94	628 / 52	161 / 13			
7	1200	Turbo	Dry	Cold			
		1154 / 96	1122 / 94	58 / 5			

別表2-7 テスト結果 10分間の各運転モードにおける消費電力量と電気代

No.	消費電力量 [kWh] / 電気代 [円]					
1	Turbo	set	Cold			
	0.19 / 5.7	0.11 / 3.3	0.01 / 0.3			
2	Dry	Auto	Cool			
	0.22 / 6.6	0.13 / 3.9	0.04 / 1.2			
3	Hot	Auto	Cool			
	0.23 / 6.9	0.13 / 3.9	0.03 / 0.9			
4	Rapide(Hot)	Salon(Hot)	Volume(Hot)	Rapide(Cool)	Salon(Cool)	Volume(Cool)
	0.14 / 4.2	0.09 / 2.7	0.11 / 3.3	0.03 / 0.9	0.03 / 0.9	0.03 / 0.9
5	Hot	Gloss(Auto)	Skin	Cool		
	0.19 / 5.7	0.09 / 2.7	0.07 / 2.1	0.02 / 0.6		
6	Turbo	Set	Cool			
	0.19 / 5.7	0.1 / 3.0	0.03 / 0.9			
7	Turbo	Dry	Cold			
	0.15 / 4.5	0.19 / 5.7	0.01 / 0.3			

4. 冷感タオル

1 目的

近年、地球温暖化による気候変動の影響で平均気温が上昇し、北海道でも真夏日や猛暑日が増えてきている。電気を使わず快適にすごせるような様々な対策グッズが販売されている中、水で濡らして振ると冷たくなる「冷感タオル」が登場している。このタオルは水の気化熱を利用し生地温度が低下するというものであるが、実際にどの程度温度が低下するのか、また持続時間などの詳しいデータは少ない。そこで、これら冷感タオルの性能等を調べ消費者へ情報提供する。

2 テスト期間

令和6年8月～令和7年3月

3 テスト品（別表1）

- (1) 「水で濡らして絞って振ると冷たくなる」旨の表示のあるタオル…8 銘柄
- (2) 参考品…3 銘柄

4 テスト方法

(1) 温度変化

室温25℃、湿度60%の環境下でタオルを水（温度25℃）に両手で浸し、十分に吸水させた後、水がしたたらない程度に両手で絞り、表面温度を測定する。その後、タオルの長辺両端を持ち、5回、10回、20回、30回振った直後の表面温度を測定する。また、そのまま放置し60分、120分経過後の表面温度も測定する。いずれも5回の平均をとった。

測定器：赤外線表面温度計 TM-T1601（株）アーテック

(2) モニターテスト

6名のモニターで、水（温度25℃）を十分に吸水させたタオルを水がしたたらない程度に両手で絞った後、タオルの長辺両端を持ち10回振った直後のタオルと振る前の冷たさを比較し下記の基準で評価してもらいその評点の平均を求めた。

〈回答基準〉

- 2：対象より冷たい
- 1：対象よりやや冷たい
- 0：対象と変わらない
- 1：対象よりあたたかい

(3) 表示状況

- ア 「冷感」に関する表示
- イ 家庭用品品質表示法に基づく表示
- ウ 取扱い上の注意表示

5 テスト結果

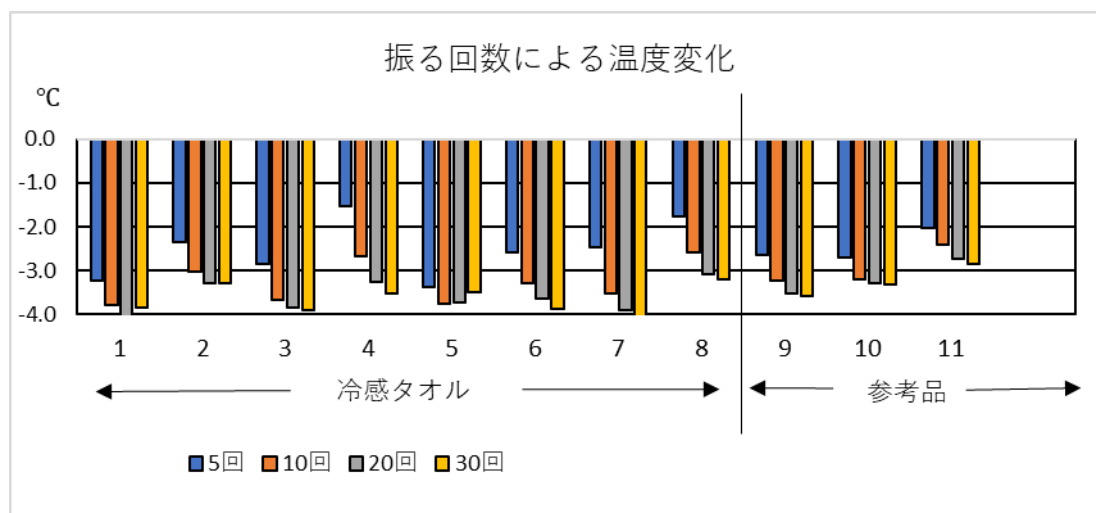
(1) 温度変化

ア 振る回数による温度変化 (別表2-1)

タオルを濡らして振ると全銘柄で温度が下がり、冷感タオルは振る回数が5回で -3.2 (No.1) ～ -1.5°C (No.4)、10回で -3.8 (No.1, 5) ～ -2.6°C (No.8)、20回で -4.1 (No.1) ～ -3.1°C (No.8)、30回で -4.1 (No.7) ～ -3.2°C (No.8) 温度が下がった。

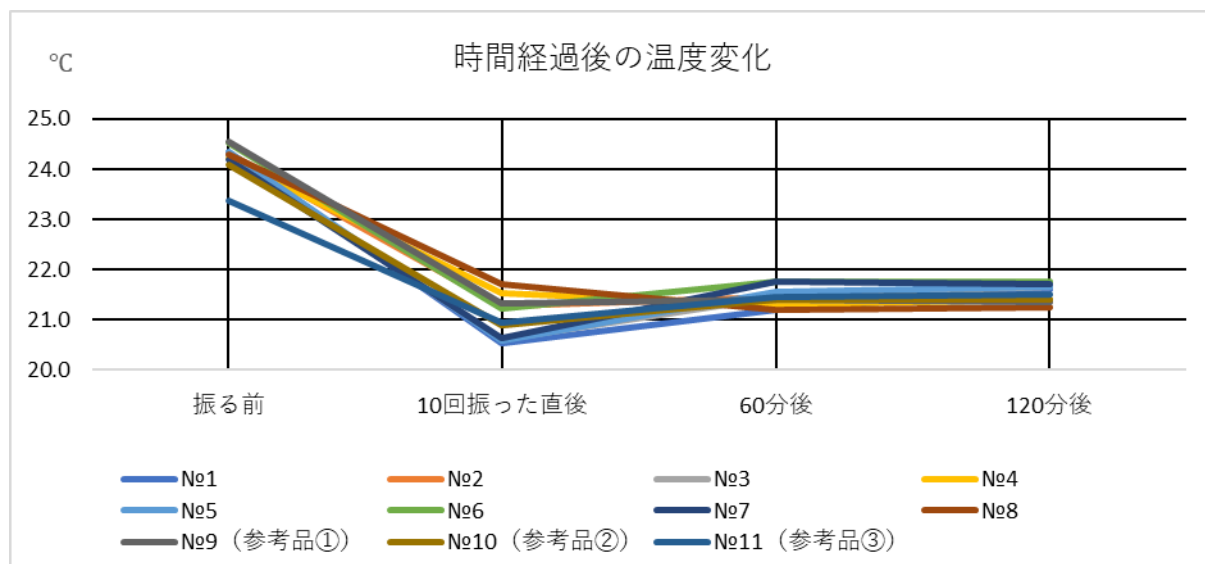
参考品は5回で -2.7 (No.10) ～ -2.0°C (No.11)、10回で 3.2°C (No.9, 10)、 -2.4°C (No.11)、20回で -3.5 (No.9) ～ -2.7°C (No.11)、30回で -3.6 (No.9) ～ -2.8°C (No.11) であった。

全体的にタオルを振る回数を増やすほど温度が低下する傾向が認められたが10回以上の差は僅差であった。冷感タオルと参考品の平均を比較すると、冷感タオルのほうが若干下がる傾向は認められたが、参考品も2～ 3°C の温度低下が認められた。



イ 時間経過後の温度変化（別表2-2）

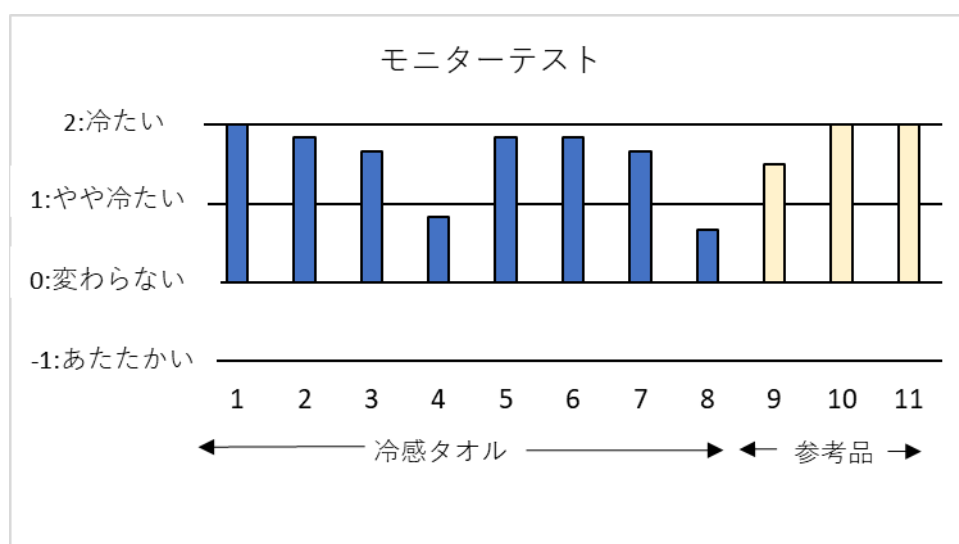
タオルを10回振った後、一定の環境下にそのまま放置した場合、60分後冷感タオルは-3.1（No. 1, 8）～-2.4℃（No.7）、参考品は-3.2（No.9）～-1.9℃（No.11）であり、120分後冷感タオルは-3.1（No.8）～-2.5℃（No.7）、参考品は-3.2（No.9）～-1.9℃（No.11）であり、冷感タオル、参考品いずれも振る前の温度からおよそ2～3℃の温度低下を保持していた。



(2) モニターテスト (別表3)

評点の平均は、No.1 が 2.00 と最も高く、モニター全員が「冷たい」と回答した。No.2, 5, 6 は 1.83 で 6 名中 5 名、No.3, 7 は 1.67 であり 6 名中 4 名が「冷たい」と回答し、それ以外のモニターは「やや冷たい」と回答した。No.4 は 0.83 であり、5 名が「やや冷たい」、1 名が「変わらない」と回答した。No.8 は 0.67 であり 4 名が「やや冷たい」、2 名が「変わらない」と回答した。No.4 と 8 の評価が低かった理由として、No.4 は起毛加工であり、ふんわりとした触感が冷たさを感じさせづらかったことが考えられる。No.8 は接触冷感素材を使用しており、振る前の段階ですでに冷たい触感を感じていた可能性が考えられた。

参考品のNo.10, 11 は 2.00 であり、モニター全員が「冷たい」と回答し、No.9 は 1.50 であり、6 名中 4 名が「冷たい」、1 名が「やや冷たい」、1 名が「変わらない」と回答し、冷たくなったと回答したモニターが多かった。濡らしたタオルを振ることによる気化熱の効果が一般的なタオルでも感じられることがわかった。



(3) 表示状況

ア 「冷感」に関する表示 (別表4)

全銘柄の使用方法に「濡らす、絞る、振る、(効果が薄まると) ふたたび振る」、「くり返し使える」旨の表示があった。濡らす際に「しっかり、十分に給水させる」旨の表示が3銘柄 (No.1, 5, 7) に、「水でもお湯でもいい」旨の表示が2銘柄 (No.1, 5) にあった。絞る際には「水がしたたらない、飛び散らない程度、軽く絞る」旨の表示が6銘柄 (No.1~3, 5, 7, 8) にあった。振る際には「3~5秒ほど、数回」が3銘柄 (No.1, 3, 7)、「強めに」が2銘柄 (No.1, 5)、「下に向けて」が1銘柄 (No.2) にあった。また、「完全に乾いた場合はもう一度濡らす、水分が含まれている間は冷却できる」旨の表示が4銘柄 (No.2, 3, 5, 7) にあり、「汗の水分でも冷却できる」旨の表示が1銘柄 (No.5) にあった。

また、濡れていなくてもひんやりする「接触冷感」の表示が3銘柄 (No.5, 7, 8) にあった。

イ 家庭用品品質表示法に基づく表示 (別表1)

家庭用品品質表示法の繊維製品品質表示規程のタオルに必要な表示事項である繊維の組成、表示者名の名称などの記載が全銘柄にあった。家庭洗濯等取扱方法 (洗濯表示) は任意表示となるが、4銘柄 (No.1, 2, 4, 6) に表示があった。

ウ 取扱い上の注意表示 (別表5)

洗濯機で洗える旨の表示が3銘柄 (No.1, 2, 5) にあった。一方、手洗い指示の表示が3銘柄 (No.4, 6, 7) にあった。色移り、色落ちに関する表示が全銘柄に、漂白剤、柔軟剤使用禁止が7銘柄 (No.1~7)、乾燥機使用禁止が6銘柄 (No.1~5, 7)、濡れたまま長時間放置の禁止が5銘柄 (No.1, 2, 4, 5, 7)、皮膚に異常があった場合にはただちに使用を中止する旨の表示が4銘柄 (No.1, 2, 6, 7)、ドライクリーニング禁止が2銘柄 (No.2, 7)、アイロン使用禁止が2銘柄 (No.2, 7) 銘柄にあった。また、水で濡らしてから使用することが前提であるため、衣類が濡れるため注意する旨の表示が5銘柄 (No.1, 2, 5, 6, 7) にあった。

6 まとめ

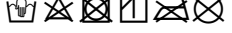
- ・冷感タオルを濡らして振ると全銘柄で温度が3~4℃下がり、参考品も2~3℃低下した。タオルを振る回数を増やすほど温度は下がる傾向が認められたが10回、20回、30回の差は僅差であった。冷感タオルと参考品の平均を比較すると、冷感タオルのほうが若干下がる傾向が認められた。
- ・タオルを10回振った後、一定の環境下にそのまま放置した場合、60分後、120分後に冷感タオル、参考品いずれも2~3℃の温度低下を保持していた。
- ・モニターテストの結果、冷感タオル8銘柄中6銘柄はモニター全員が「冷たい」「やや冷たい」と回答したが、2銘柄は「変わらない」と回答するモニターが1~2名いた。モニター評価の低かった銘柄の理由としては起毛加工であり、ふんわりとした触感が冷たさを感じさせづらかったこと、接触冷感素材を使用しており、振る前の段階ですでに冷たさを感じていた可能性が考えられた。
- ・参考品3銘柄中ポリエステル、ナイロンの2銘柄はモニター全員が「冷たい」と回答し、綿100%のNo.9も6名中4名が「冷たい」と回答していることから、濡らしたタオルを振ることによる気化熱の効果が一般的なタオルでも感じられることがわかった。
- ・「冷感」に関する表示としていずれの銘柄にも使用方法に「濡らす、絞る、振る、(効果が薄まると) ふたたび振る」、「くり返し使える」旨の表示があった。また、完全に乾いた場合はもう一度濡らす、水分が含まれている間は冷却できる」旨、「汗の水分でも冷却できる」旨の表示もあった。

7 消費者へのアドバイス

冷感タオルは水の気化熱を利用したタオルであり、今回テストした銘柄はいずれも水で濡らし10回程度振ると3～4℃温度が下がり、ひんやりすることがわかりました。冷感タオルは温度の下がりやすさ、乾きやすさや手触りなど、使用しやすくしていると思われます。なお、参考品のタオルでも同様に気化熱が発生し2～3℃温度が下がりました。

水分の気化を促進するためには、風を当てることが有効です。振る以外にもハンディ扇風機等を当てるなどが有効です。また、水分がないと気化熱は発生しないことから、乾いてしまった場合はふたたび、濡らしてくり返し使用しましょう。

別表1-1 購入一覧表

	No.	商品名	パッケージ	本体	表示者名等	組成	原産国	サイズ (cm)	家庭洗濯等取扱方法	価格 (円)
冷感タオル	1	TIGORA 冷却タオル			(株) アルペン	ポリエステル100%	中国	90×30		499
	2	COOL TOWEL			(株) サイキョウ・ファーマ	ポリエステル100%	中国	90×30		723
	3	COOL TOWEL			(株) グラト	ポリエステル100%	中国	90×30	—	547
	4	NECK COOL TOWEL			(株) コアブルー	ポリエステル85% ナイロン15%	中国	90×16		1,100
	5	COOL TOWEL			西川(株)	ポリエステル50% ナイロン50%	中国	120×31	—	336
	6	冷感タオル			DCM(株)	ナイロン55% ポリエステル45%	中国	100×30		437
	7	アイスノン 極冷えタオル			白元アース(株)	ポリエチレン51% ナイロン49%	日本	80×23	—	1,078
	8	Minus Degree Cold Sense Towel SPORTS			(株) 100PERCENT	表地/コットン100% 裏地/ポリエチレン 50% ポリエステル 50%	日本	90×15.5	—	3,740

別表1-2 購入一覧表（参考品）

	No.	商品名	パッケージ	本体	表示者名等	組成	原産国	サイズ (cm)	家庭洗濯等取扱方法	価格 (円)
参考品	9	綿タオル (浴用タオル)			(株) モンベル	綿100%	ベトナム	80×35	—	330
	10	mont-bell マイクロタオル スポーツ			(株) モンベル	ナイロン50% ポリエステル50%	韓国	125×44	—	2,145
	11	Matador ナノドライトレック タオル			(株) エイアンドエフ	ポリエステル85% ナイロン15%	中国	39×39	—	1,760

別表2-1 振る回数による温度及び温度変化（℃）

商品	No.	振る前	振る回数							
			5回		10回		20回		30回	
		温度	温度	温度変化	温度	温度変化	温度	温度変化	温度	温度変化
冷感タオル	1	24.3	21.1	-3.2	20.5	-3.8	20.3	-4.1	20.5	-3.9
	2	24.3	22.0	-2.3	21.3	-3.0	21.0	-3.3	21.0	-3.3
	3	24.3	21.4	-2.8	20.6	-3.7	20.4	-3.9	20.4	-3.9
	4	24.2	22.7	-1.5	21.5	-2.7	21.0	-3.3	20.7	-3.5
	5	24.3	21.0	-3.4	20.6	-3.8	20.6	-3.7	20.8	-3.5
	6	24.5	21.9	-2.6	21.2	-3.3	20.9	-3.6	20.6	-3.9
	7	24.2	21.7	-2.5	20.6	-3.5	20.3	-3.9	20.1	-4.1
	8	24.3	22.5	-1.8	21.7	-2.6	21.2	-3.1	21.1	-3.2
	平均	24.3	21.8	-2.5	21.0	-3.3	20.7	-3.6	20.7	-3.7
参考品	9	24.6	21.9	-2.6	21.3	-3.2	21.0	-3.5	21.0	-3.6
	10	24.1	21.4	-2.7	20.9	-3.2	20.8	-3.3	20.8	-3.3
	11	23.4	21.3	-2.0	20.9	-2.4	20.6	-2.7	20.5	-2.8
	平均	24.0	21.6	-2.5	21.1	-3.0	20.8	-3.2	20.8	-3.2

別表2-2 経過時間後の温度及び温度変化（℃）

商品	No.	振る前	10回振った直後	温度変化	経過時間			
					60分後		120分後	
		温度	温度		温度	温度変化	温度	温度変化
冷感タオル	1	24.3	20.5	-3.8	21.2	-3.1	21.6	-2.7
	2	24.3	21.3	-3.0	21.5	-2.9	21.7	-2.6
	3	24.3	20.6	-3.7	21.5	-2.8	21.7	-2.6
	4	24.2	21.5	-2.7	21.3	-2.9	21.4	-2.8
	5	24.3	20.6	-3.8	21.6	-2.8	21.7	-2.7
	6	24.5	21.2	-3.3	21.8	-2.8	21.8	-2.8
	7	24.2	20.6	-3.5	21.8	-2.4	21.7	-2.5
	8	24.3	21.7	-2.6	21.2	-3.1	21.3	-3.1
	平均	24.3	21.0	-3.3	21.5	-2.9	21.6	-2.7
参考品	9	24.6	21.3	-3.2	21.4	-3.2	21.4	-3.2
	10	24.1	20.9	-3.2	21.4	-2.7	21.4	-2.7
	11	23.4	20.9	-2.4	21.5	-1.9	21.5	-1.9
	平均	24.0	21.1	-3.0	21.4	-2.6	21.4	-2.6

別表3 モニターテスト結果

No.		商品名	組成	A	B	C	D	E	F	平均
1	冷感タオル	TIGORA冷却タオル	ポリエステル100%	2	2	2	2	2	2	2.00
2		COOL TOWEL	ポリエステル100%	2	2	2	1	2	2	1.83
3		COOL TOWEL	ポリエステル100%	2	2	2	1	1	2	1.67
4		NECK COOL TOWEL	ポリエステル85%ナイロン15%	1	1	1	0	1	1	0.83
5		COOL TOWEL	ポリエステル50%ナイロン50%	2	2	2	1	2	2	1.83
6		冷感タオル	ナイロン55%ポリエステル45%	2	2	2	2	1	2	1.83
7		アイスノン極冷えタオル	ポリエチレン51%ナイロン49%	1	2	2	2	1	2	1.67
8		Minus Degree Cold Sense Towel SPORTS	表地/コットン100% 裏地/ポリエチレン50%ポリエステル50%	1	1	1	0	0	1	0.67
9	参考品	綿タオル (浴用タオル)	綿100%	1	2	2	0	2	2	1.50
10		mont-bell マイクロタオルスポーツ	ポリエステル50%ナイロン50%	2	2	2	2	2	2	2.00
11		Matador ナノドライトレックタオル	ポリエステル85%ナイロン15%	2	2	2	2	2	2	2.00

評点 2: 冷たい 1: やや冷たい 0: 変わらない -1: あたたかい

別表4 冷感に関する表示

No.	特徴	使用方法
1	●洗濯機で洗える！しかも冷感効果抜群！ ●生地水分が含まれていれば、振れば何度でも冷感体験！	①本体にしっかり吸水させてください。 (※このときの水分は、水でもお湯でもOKです。) ②水分がしたたらない程度に絞ってください。 ③約3～5秒ほど、強めに振ってください。生地温度が低下し冷たくなります。
2	●ひんやり快適冷感タオル ●水に濡らして絞って振るだけ・熱中症対策に！！ ●何度もくりかえし使えるクールタオル。 ●ご家庭、スポーツ、レジャー、屋外作業など、さまざまな場面でお使いいただけます。	①水に濡らす ②絞る ③パッと振る※水分が飛び散らない程度に水気を絞り、下に向けて振ってください。※冷却効果が薄れてきたら水分が生地に含まれている間は、軽く振ることで冷感がよみがえります。
3	●濡らして振って3STEPでひんやり冷却 ●冷感加工でひんやりきもちいい	①水に濡らす ②軽く絞る ③振る 冷たさがなくなってきた場合もう一度振ってください。冷感効果が持続します。(完全に乾いた場合はもう一度濡らしてください)
4	●アウトレジャーの暑さ対策に！ ●水で濡らして、絞って振って、首を冷やす！ ●暑い季節、炎天下の暑さ対策に！	乾いたら、また濡らして、くり返し使える ①ぬらす ②しぼる ③ふる ひんやり
5	●濡らして使う冷感機能タオル ●首に巻いて暑さ対策に！ ●水に濡らすだけで、いつでもどこでも、ひんやりクール。 ●接触冷感触れるだけでひんやり接触冷感作用によって濡らさなくても表面に触れるだけで冷たく感じられますので服が濡れる人でもOK！ ●吸水、保水、蒸発による気化熱で冷感が持続！ ●洗濯機で洗える！しかも冷感効果も持続！ ●生地水分が含まれていれば振れば何度でも冷感体験！	使い方簡単!!3STEP ①濡らす：本体にしっかり給水させてください。この時の水分は、水でもお湯でもOKです。 ②絞る：水分がしたたらない程度に絞ってください。 ③振る：約3～5秒ほど、強めに振ってください。生地温度が低下し、冷たくなります。(振る時はまわりに人がいないことを確認してください。)ヒンヤリした冷感をお楽しみください。ぬるくなってきたら再度振るとまた、冷たくなります。汗の水分でも冷却できます。
6	●吸水、蒸発による気化熱で冷感が持続 ●吸水冷感	3STEP ①濡らす ②軽く絞る ③振る
7	スポーツやレジャーに。TEIJIN CoolSensorEXクールセンサーEX使用接触冷感。スポーツに、スポーツ観戦や野外イベントに ●水にぬらし、しぼって振るだけで、冷たいタオルに早変わり！ ●ぬるくなったらタオルを再びふることで、冷たさが復活します。 ●TEIJINのCOOLSENSOREXを使用。 ●触れるとひんやり、接触冷感素材 ●くり返し使用できます。 ●暑い季節のスポーツやレジャー、屋外の作業時に。※タオルの水分量が減ると効果が低下します。その場合は再度水を含ませてください。※冷たさの感覚は個人差があり、使用環境によっても感じ方は異なります。 ●COOL長持ち！振るだけで冷たさリセット	使用方法 ①タオルに水を十分に含ませてください。 ②水がたれなくなる程度にしぼってください ③タオルを数回しっかり振ってください。生地が冷たくなります。※水分が周辺に飛び散る恐れがあるので、ご注意ください。 ④チェック柄が肌にあたるようにご使用ください。
8	冷たく感じるタオル：表地にはタオルの産地、今治のコットンパイルを使用、普段使いのハンドタオルとしてお使いいただけます。裏地にはネムール株式会社の接触冷感素材ゼロクールを使用。暑い季節やスポーツの際にご活用ください。	乾いた状態でも冷たく感じますが、タオルを濡らすことで、裏地の接触冷感度がより発揮されます。裏地が温かくなっても、タオルをパタパタして風を当てると冷たさがまた戻ります。

別表5 取扱い上の注意表示

No.	取扱い上の注意表示
1	※ご使用前に必ずお読みください。●皮膚に異常を感じた場合は、直ちにご使用を中止してください。●強い摩擦や長時間濡れたまま放置すると他の物に色移りすることがありますので、ご注意ください。特に白淡色の衣類を着用の際はご注意ください。●色落ちすることがありますので、他の物と一緒に洗わないでください。●本製品をご使用になる際に衣服が濡れる場合がありますのでご注意ください。●本製品を初めてご使用になる前には「濡らす」「絞る」の行為を何度か繰り返し、生地水分を含ませてから使用手順に従ってご使用ください。●水分を含んだままのタオルをケースに入れたまま長時間放置しないでください。●使用後は高温多湿の場所に濡れたまま長時間放置せず、陰干ししてください。●使用後はよく乾かしていただいた後、風通しの良い場所で保管してください。●濡れた状態での放置、つけ置き洗いはお止めください。●漂白剤入り洗剤はご使用にならないでください。●柔軟剤はご使用にならないでください。●タンブラー乾燥機はご使用にならないでください。●洗濯後は直ちに形を整えて干してください。
2	(保管方法) ●使用後は濡れたまま長時間放置せず、陰干ししてください。●カビ等の原因となりますので、できるだけ風通しのよい場所で保管してください。●直射日光や火気を避け、小児の手の届かないところで保管してください。(使用上の注意) ●目的以外の用途には使用しないでください。●体質によってはかゆみ、発疹、かぶれ等を起こす場合があります。皮膚に異常を感じた場合は使用を中止し、医師に相談してください。●柔軟剤や漂白剤は使用しないでください。●タンブラー乾燥、ドラム式洗濯機のご使用は避けてください。●ドライクリーニングは避けてください。●アイロンは使用しないでください。●絞り方によっては衣類が濡れる場合があります。●色落ち・色移りする可能性があるため、淡色の衣類での使用・洗濯にはご注意ください。
3	洗濯時のご注意 ●はじめのうちは、色落ちや毛羽落ちすることがありますので、単独でお洗いください。●タオルには縮みやすい箇所がありますので、脱水後は十分に伸ばし形を整えてから陰干ししてください。●乾燥機のご使用はお避け下さい。●塩素系漂白剤は使用しないでください。
4	注意：カビの原因になりますので、長時間濡れた状態で放置しないでください。〈使用上の注意〉 ●水や汗などにより湿った状態で強く擦ると、他の物に色移りする可能性があります。万一色移りした場合は早めに洗濯してください。●洗濯の際はやさしく手洗いしてください。●乾燥機のご使用はおやめください。●最初は若干色落ちする恐れがありますので他の物とは別に洗濯してください。●漂白剤のご使用はおやめください。●洗濯により多少収縮する恐れがありますので、形を整えて陰干ししてください。●火気に近づけないでください。
5	(ご使用上の注意) ●本来の目的以外の用途に使用しないでください。●変形、変質、火傷または火災の原因になりますので、火気には近づけないでください。●体質によってはかゆみ、かぶれ、発疹などをおこすことがあります。皮膚に異常を感じた場合は使用を中止し医師に相談してください。●小さなお子様の手の届かない所に保管してください。●濃色使いのため、強く摩擦すると色が移ることがあります。●色落ち、色移りする可能性がありますので白物や淡色の衣服との仕様、洗濯には十分注意してください。●柔軟剤は使用しないでください。塩素系漂白剤での漂白はやめてください。●タンブラー乾燥は避けてください。●ドラム式洗濯機の使用は避けてください。●高温、多湿の場所での長時間の保管または放置はおやめください。●この素材の性質上多少縮みが生じることがあります。●アイロンは絶対に使用しないでください。●本製品を初めてご使用になる前には「濡らす」「絞る」の行為を何度か繰り返し、生地水分を馴染ませてから、ご使用手順に従ってご使用ください。●洗濯、脱水後は速やかに形を整え、陰干ししてください。●製品の特性上、保水後の絞り方によっては使用中、衣服などが濡れることがあります。
6	使用上の注意 ●体質によってかゆみ、かぶれ等を起こすことがあります。異常を感じたら使用を中止してください。●この商品は素材の特性上、色落ちする恐れがありますので、他の衣類と分けて洗ってください。又、使用中、衣類への色移りすることがあります。特に白系などの淡い色の衣類を着用の際は十分ご注意ください。●洗濯時に漂白剤や柔軟剤を使用しないでください。冷蔵効果に影響する恐れがあります。●長時間ご使用にならない際は、高温多湿の場所を避けて保管してください。●使用時は服を濡らさないためにもできる限り絞ってから着用してください。●体温の上昇が激しくなるスポーツ等では感じられる冷感が減少することがあります。●回転する機械など、巻き込まれる恐れのある付近での作業はおやめください。●火気付近での使用はおやめください。
7	●幼児、身体のご不自由な方、皮フの弱い方等が使用する場合は、十分にご注意ください。●発熱時の解熱用には使用しないでください。●4歳未満の乳幼児は使用しないでください。●使用時、衣類がぬれる場合があります。●ぬれたまま長時間放置しないでください。カビ発生等の原因となります。●使用しない時は、洗濯した後、十分に乾かしてください。●用途以外には使用しないでください。洗濯について ●汚れたら中性洗剤で手洗いしてください。●乾燥機、アイロンは使用しないでください。●多少色落ちすることがありますので、他の物とは別にお洗いください。●塩素系漂白剤は使用しないでください。●ドライクリーニングはできません。
8	●この商品は色移りまたは色落ちすることがあります。十分にお気を付けください。

商品テスト報告書(令和6年度)

令和7年6月発行

編集・発行 北海道立消費生活センター

〒060-0003

札幌市中央区北3条西7丁目道庁別館西棟

TEL 011-221-0110

FAX 011-221-4210

URL <https://www.do-syouhi-c.jp>



北海道立消費生活センターは、一般社団法人北海道消費者協会が設置者の北海道から指定管理者の指定を受けて管理・運営しています。

指定管理者：一般社団法人 北海道消費者協会

〒060-0003 札幌市中央区北3条西7丁目道庁別館西棟

TEL 011-221-4217 FAX 011-221-4219

無断転載は禁じております。
転載される場合はご連絡ください。